

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する (音声着信) 機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で **2** **1**

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/> で音量を調節し、 <input type="radio"/> [OK] 「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。	
<input checked="" type="checkbox"/> 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	<input type="checkbox"/> 1 固定パターン	▶ パターン を選択し、 <input type="radio"/> [選択] 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	<input type="checkbox"/> 2 メロディ	▶ メロディ を選択し、 <input type="radio"/> [選択] 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	<input type="checkbox"/> 3 データフォルダ*	▶ 着信音 を選択し、 <input type="radio"/> [選択] 着信音をデータフォルダから選択します。
	<input type="checkbox"/> 4 公式サイトから探す**	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
<input checked="" type="checkbox"/> バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="checkbox"/> 「OFF」 、または <input type="checkbox"/> 2 ～ <input type="checkbox"/> 4 (パターン を選択) 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **「音量」**で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、 **「着信音」**で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（50ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 着信音を選択しているときに **【再生】** または **【メニュー】** ▶ **【再生】** で、選択している着信音を再生できます。再生中に **【停止】** または **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（50ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- **「3」**「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **「音量」**を「OFF」に設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のメインディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの音声着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（187ページ）、位置情報送出手の送出確認音（249ページ）、本機とパソコンをUSBケーブル（別売）で接続したときの「ピポ」という確認音（268ページ）にも反映されます。ただし、「ウェイクアップトーン」（187ページ）を「ON」に設定しているときは、着信音量を「OFF」に設定しても、ウェイクアップトーンが鳴ります。
- 相手によって着信音の種類を変えることができます（「着信／メール受信時の音とランプを設定する」67ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

メールを受信したときの受信音の音量や種類、音を鳴らす長さ、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で **2** **2** 「Eメール受信」または **3** 「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ 2 で音量を調節し、 2 OK 受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。	
2 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)	1 固定パターン	▶ 1 パターン を選択し、 2 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ 2 メロディ を選択し、 2 【選択】 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ*1	▶ 3 受信音 を選択し、 2 【選択】 受信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから 探す*2	▶ 1 「はい」 を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または「2」～「4」 (パターンを選択) メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
4 メール受信音 鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	1 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	2 秒数指定	▶ 2 【選択】 ▶ 2 【選択】 ▶ 2 【確定】 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：ブラウザの表示モード (112ページ) は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「受信音」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード (50ページ)、安全運転モード (52ページ) 設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 受信音を選択しているときに **2** **【再生】** または **2** **【メニュー】** ▶ **1** 「再生」で、選択している受信音を再生できます。再生中に **2** **【停止】** または **2** **【停止】** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード (50ページ)、安全運転モード (52ページ) 設定中は、受信音の再生はできません。
- **3** 「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます (「マナーモードを設定/解除する」50ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります (「音声着信の音/バイブレータを設定する」182ページ)。
- 相手によって受信音の種類を変えることができます (「着信/メール受信時の音とランプを設定する」67ページ)。ただし、バイブレータ設定は変えられません。
- Eメールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定した音/バイブレータが動作しないことがあります。
 - ・カメラ機能 (144ページ)
 - ・Java™アプリ (256ページ)

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ 2 ▶ 4

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量	▶ <input checked="" type="radio"/> ⑤で音量を調節し、 <input checked="" type="radio"/> [OK]
お買い上げ時： 「音量レベル3」	アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
<input type="checkbox"/> バイブレータ設定	▶ <input type="checkbox"/> 1「OFF」、または <input type="checkbox"/> 2～ <input type="checkbox"/> 4（パターンを選択）
お買い上げ時： 「OFF」	アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

🔊 お知らせ

- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」234ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（50ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ▶ 2 ▶ 5

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 音量	▶ <input checked="" type="radio"/> ⑤で音量を調節し、 <input checked="" type="radio"/> [OK]
お買い上げ時： 「音量レベル3」	スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、音量レベル1から1段階ごとに音が大きくなります。
<input type="checkbox"/> バイブレータ設定	▶ <input type="checkbox"/> 1「OFF」、または <input type="checkbox"/> 2～ <input type="checkbox"/> 4（パターンを選択）
お買い上げ時： 「OFF」	スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。

🔊 お知らせ


- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム設定」の「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」201ページ）。
- 1「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（50ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 2「バイブレータ設定」で「OFF」以外を設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で ● ▶ **2** ▶ **6** ▶  で音量を調節し、● **[OK]**

 お知らせ


- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）


機能番号27

データフォルダに保存されているメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル24」の25段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル18」

待受画面で ● ▶ **2** ▶ **7** ▶  で音量を調節し、● **[OK]**

 お知らせ

- メロディの再生中は、 で音量を調節できます（「データを再生する」166ページ）。
- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。

● 時刻や通知を声でお知らせするかどうかを設定する(ボイス通知)

機能番号28

ボイス通知でお知らせする内容や、音量を設定します。

待受画面で ▶ 2 ▶ 8

以下の項目から選択します。

<input type="radio"/> ボイス通知 お買い上げ時： 「時刻+各種通知」	▶ <input type="radio"/> 1 ~ <input type="radio"/> 3 (内容を選択)、または <input type="radio"/> 4 「OFF」 お知らせする内容を選択します。
<input type="radio"/> 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ <input type="radio"/> 音量を調節し、 <input checked="" type="radio"/> [OK] 「音量レベル1」～「音量レベル5」、または「バイブレータ」に調節できます。

●  ご注意

● 「ボイス通知」を「時刻」に設定しているときは、「音量」を「バイブレータ」に設定することはできません。

●  お知らせ

- 「音量」で「バイブレータ」以外を選択すると、音量の確認のために、「ボイス通知」で設定した音が鳴ります。ただし、マナーモード(50ページ)、安全運転モード(52ページ)設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- 「音量」を設定中に「バイブレータ」を選択すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードで設定した「ボイス通知」の音量が優先されます(「マナーモードを設定/解除する」50ページ)。
- 「ボイス通知」を「各種通知」、「音量」を「バイブレータ」に設定しているときは、通知の種類によってバイブレータのパターンが以下ようになります。ただし、通知がない場合はバイブレータは振動しません。

パターン	通知の種類
パターン1 (短く2回振動)	不在着信 伝言メモ/安全運転モード録音 留守番電話
パターン2 (長く1回振動)	新着Eメール 新着ライトメール
パターン3 (短く4回振動)	連続アラーム スケジュールアラーム TODOアラーム
パターン4 (長く1回振動した後、短く2回振動)	上記いずれかの通知が複数ある場合

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）

機能番号29

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 9 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」

 お知らせ

- ウェイクアップトーンは、音声着信の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信の音／バイブレータを設定する」182ページ）。音声着信の「音量」が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」50ページ）。

● 圏外ときの音を設定／解除する（圏外警告音）

機能番号20

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 0 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」

 ご注意

- 圏外警告音は「ピーピー」と鳴ります。

● メインディスプレイを設定する(メインディスプレイ)

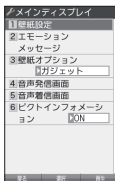
機能番号31

メインディスプレイで表示できる最大サイズは、横240ドット×縦400ドットです。

待受画面で

3 **1**

メインディスプレイ設定画面



以下の項目から選択します。

1 壁紙設定 お買い上げ時： 「Background Monitor」 (固定アニメ)	1 固定画像 ▶ 固定画像を選択し、 ○ 【選択】 待受画面に表示する画像を、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	2 固定アニメ ▶ 固定アニメを選択し、 ○ 【選択】 待受画面に表示するアニメを、あらかじめ用意されている5種類から選択します。
	3 データフォルダ*1 ▶ データを選択し、 ○ 【選択】▶ ○ 【決定】 待受画面に表示する画像を、データフォルダから選択します。
	4 表示なし 待受画面に画像を表示しません。
	5 公式サイトから探す*2 ▶ □ 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
2 エモーションメッセージ メールを受信したときに、件名や本文から感情を判別して、感情に合ったアニメーションを待受画面に表示することができます（「受信メールの感情表示の設定をする」189ページ）。	
3 壁紙オプション 待受画面に表示する時計／カレンダー／ガジェットを表示方法を設定します（「待受画面に表示するオプションを設定する」190ページ）。	
4 音声発信画面 5 音声着信画面 お買い上げ時： 「固定アニメ」	1 固定アニメ あらかじめ用意されているアニメーションが選択されます。
	2 データフォルダ*1*3 ▶ データを選択し、 ○ 【選択】 データフォルダに保存されている画像やアニメーションから選択します。
	3 表示なし 画像やアニメーションを表示しません。
	4 公式サイトから探す*2 ▶ □ 「はい」を押す 公式サイトに接続して、画像やアニメーションをダウンロードすることができます。
6 ピクトインフォメーション お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 Eメール／ライトメールを受信したときに、差出人、件名／本文、件数などの情報をメインディスプレイのピクト表示エリアに表示します。

*1：microSDカードのデータは選択できません。

*2：ブラウザの表示モード（112ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

*3：一部の画像を除き、「240×400」より大きなサイズの画像は登録できません。

お知らせ

- 「固定画像」 / 「固定アニメ」 / 「データフォルダ」のデータ、または「固定アニメ」を選択し、**[再生]** または **[メニュー]** ▶ **[再生]** で、選択した画像やアニメなどを再生することができます。**[戻る]**、または **[終了]** ▶ **[Yes]** を選択し、**[決定]** を押すと再生を終了します。
- 「固定画像」再生中に **[戻る]** / **[Web]** を押すと、前 / 次の固定画像を再生できます。
- データフォルダの画像データを全画面表示で確認するには、以下の手順で行います。

例：壁紙設定の場合

メインディスプレイ設定画面で **[壁紙設定]** ▶ **[データフォルダ]** ▶ データを選択 ▶ **[メニュー]** ▶ **[再生]** ▶ **[全画面表示]**

- 待受画面の壁紙の表示方法を変更するには、以下の手順で行います。

メインディスプレイ設定画面で **[壁紙設定]** ▶ **[データフォルダ]** ▶ データを選択し、**[選択]** ▶ **[メニュー]**

以下の項目から選択し、**[決定]** を押します。

[1] 並べて表示	画像を並べて表示します。
[2] 画面に合わせる	画像をメインディスプレイのサイズに合わせて表示します。
[3] 元に戻す	変更した表示方式を元に戻します。

- データフォルダのアニメを設定した場合、アニメの1コマ目のみ表示されます。

受信メールの感情表示の設定をする (エモーションメッセージ) 機能番号312

メインディスプレイ設定画面で **[2] 「エモーションメッセージ」を押す**

お買い上げ時：
「Weather」

以下の項目から選択します。

[1] 固定アニメ	▶ [Weather] 、 [Gesture] 、または [Colorful Balloon] を選択し、 [選択] メールを受信したときに表示するアニメーションを、あらかじめ用意されている3種類から選択します。
[2] データフォルダ*1	▶ データを選択し、 [選択] メールを受信したときに表示するアニメーションを、データフォルダから選択します。
[3] 表示なし	メールを受信したときにアニメーションを表示しません。
[4] 公式サイトから探す*2	▶ [はい] を押す 公式サイトに接続して、エモーションメッセージのデータをダウンロードすることができます。

*1: microSDカードのデータは選択できません。

*2: ブラウザの表示モード (112ページ) は、「ケータイモード」で表示されます。

ご注意

- 受信メールによっては、内容に合わないアニメーションが表示されることがあります。
- 一度に複数のメールを受信した場合は、最後に受信したメールの感情を表示します。

お知らせ

- エモーションメッセージで表示される感情は最大で8種類です。以下の感情が表示されます。
 - ・好き
 - ・癒し
 - ・悲しい
 - ・重要
 - ・喜び
 - ・怒り
 - ・困った
 - ・普通
- 「固定アニメ」 / 「データフォルダ」のデータを選択した後、**[再生]** または **[メニュー]** ▶ **[再生]** を押すと、選択しているデータを再生することができます。**[戻る]** ▶ **[終了]** ▶ **[Yes]** を選択し、**[決定]** を押すと再生を終了します。なお、このとき再生されるのは、感情「普通」のアニメーションです。
- メール受信時に感情表示ができるのは、エモーションメッセージに対応したアニメーションのみです。

待受画面に表示するオプションを設定する（壁紙オプション） 機能番号313

メインディスプレイ設定画面で **3** 「壁紙オプション」を押すお買い上げ時：
「ガジェット」

以下の項目から選択します。

1 時計大 (12H)	◆ で表示する位置を調節し、● [決定] 今日の日付と時刻 (12H) を表示します。時刻は大きく表示されます。
2 時計大 (24H)	◆ で表示する位置を調節し、● [決定] 今日の日付と時刻 (24H) を表示します。時刻は大きく表示されます。
3 時計小 (12H)	◆ で表示する位置を調節し、● [決定] 今日の日付と時刻 (12H) を表示します。時刻は小さく表示されます。
4 時計小 (24H)	◆ で表示する位置を調節し、● [決定] 今日の日付と時刻 (24H) を表示します。時刻は小さく表示されます。
5 カレンダー	今日の日付を含む1ヶ月分のカレンダーを表示します。
6 ガジェット	ガジェットを表示します（「ガジェットを使う」138ページ）。
7 表示なし	時計やカレンダー、ガジェットを表示しません。

お知らせ

- **1** 「時計大 (12H)」または**3** 「時計小 (12H)」を選択した場合、ピクト表示エリアには時計 (12H) が表示され、それ以外を選択した場合、時計 (24H) が表示されます。ピクト表示エリアについては、「メインディスプレイの見かた」(24ページ)をご参照ください。
- **5** 「カレンダー」に設定すると、待受画面で を押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。

● サブディスプレイを設定する（サブディスプレイ） 機能番号32

サブディスプレイの表示方法を設定します。

待受画面で ● ▶ **3** ▶ **2**

以下の項目から選択します。

1 着信番号表示 お買い上げ時： 「ON」	1 ON	着信したときやメールを受信したときに相手の電話番号／Eメールアドレスを表示します。 アドレス帳に名前が登録されているときは名前を表示します。非通知の場合は非通知理由を表示します。 「名前表示」(192ページ)が「ON (メイン)」または「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに名前を表示しません。
	2 OFF	着信時に相手の情報は表示せず「着信」、「データ着信」などを表示します。
2 表示設定 お買い上げ時： 「ON」	◆ 1 「ON」または 2 「OFF」	サブディスプレイの表示を行うかどうかを設定します。「ON」に設定すると、本体を閉じたときに約2秒間、またはサイドキー押下時に約10秒間表示します。ただし、「着信番号表示」を「ON」に設定している場合にメールを受信したときは、上記の時間以上にサブディスプレイが点灯する場合があります。
3 時計表示 お買い上げ時： 「大」	◆ 1 「小」、 2 「中」、 3 「大」、または 4 「サイクル」	本体を閉じているときに、シャッター／メモ (サイドキー) を押したときのサブディスプレイの表示内容を設定します (26ページ)。 「サイクル」に設定した場合、サブディスプレイが点灯しているときにシャッター／メモ (サイドキー) を押すと、サブディスプレイの表示内容が切り替わります。

● ランプを設定する (ランプ設定)

機能番号33

電話の着信やメールを受信したときなどのランプを設定します。

待受画面で **3** **3**

以下の項目から選択します。

1 ランプ点灯 お買い上げ時： 「点灯する」	1 「点灯する」または 2 「点灯しない」 ランプを点灯させるかどうかを設定します。「2」 「点灯しない」に設定していても、充電中はランプが点灯します。	
2 ランプ色設定 お買い上げ時： 通話中：「なし」 発信中：「レインボー」 音声着信中：「青」 ライトメール受信： 「緑」 Eメール受信：「緑」 新着／不在あり：「緑」 アラーム鳴動中：「橙」 スケジュールアラーム 鳴動中：「濃いピンク」 WEB起動中：「なし」 Java™アプリ起動中： 「なし」	1 通話中	◆ で「 <input checked="" type="checkbox"/> 」(なし)、または色を選択し、 「選択」 各状態のときに点滅させるランプ色を、全26色またはレインボーから選択します。 「なし」に設定すると、各状態でランプは点滅しません。 ランプ色設定でランプ色を選択中は、選択している色でランプが点灯します。 6 「新着／不在あり」にはレインボーを設定できません。
	2 発信中	
	3 音声着信中	
	4 ライトメール受信	
	5 Eメール受信	
	6 新着／不在あり	
	7 アラーム鳴動中	
	8 スケジュール アラーム鳴動中	
	9 WEB起動中	
	0 Java™アプリ 起動中	

お知らせ

- **6** 「新着／不在あり」のランプ点滅は、24時間を経過すると点滅の間隔が長くなります。
- 「通話中」、「WEB起動中」、「Java™アプリ起動中」を「なし」以外に設定すると、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（29、278ページ）が短くなる場合があります。
- メールを受信しても、以下の機能を利用しているときは、設定したランプが点滅しないことがあります。
 - ・カメラ機能（144ページ）
 - ・Java™アプリ（256ページ）
- 以下の場合、設定にかかわらず「新着／不在あり」で設定したランプが点灯することがあります。
 - ・「ランプ色設定」を「なし」に設定した項目の状態で、不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき
 - ・待受画面以外で不在着信、Eメール／ライトメールの受信があったとき

● ランプを設定する (ランプ設定)

● 電話を受けたときの名前の表示方法を設定する（名前表示）

機能番号34

アドレス帳に登録している電話番号から電話がかかってきたとき、メインディスプレイやサブディスプレイにその名前を表示します。

お買い上げ時：
「ON（メイン+サブ）」

待受画面で 3 4

以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイの両方に表示します。
<input type="checkbox"/> 2 ON（メイン）	メインディスプレイのみ表示します。
<input type="checkbox"/> 3 OFF	名前を表示しません。

● ご注意

- 1 「ON（メイン+サブ）」に設定しても、画面設定・サブディスプレイの「着信番号表示」が「OFF」に設定されている場合は、サブディスプレイに電話番号や名前を表示しません（「サブディスプレイを設定する」190ページ）。
- 以下の場合は、「名前表示」を「ON」に設定しても、アドレス帳に登録した名前を表示することができません。
 - ・シークレットモード（215ページ）が「OFF」、および該当するアドレス帳の「シークレット設定」（65ページ）が「ON」に設定されているとき
 - ・操作ロック（213ページ）の「アドレス帳閲覧」が「禁止」に設定されているとき
 - ・管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（229ページ）が「許可しない」に設定されているとき

● 充電中の画面照明を設定する（充電時LCD）

機能番号35

充電中のメインディスプレイの照明、キーバックライトを点灯させるかどうかを設定します。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で 3 5 1 「ON」または 2 「OFF」

● お知らせ

- 1 「ON」に設定すると、ACアダプタ（オプション品）で充電中は「照明」（193ページ）で設定した点灯時間にかかわらず、メインディスプレイの照明が点灯します。

● メインディスプレイの照明の明るさ／点灯時間を設定する（照明）

機能番号36

メインディスプレイの明るさの調整と何も操作していないときの点灯時間を設定します。

待受画面で

● ▶ [3] ▶ [6]

お買い上げ時：

WEB照明：明るさ「自動調節モード」[30秒]

メール照明：明るさ「自動調節モード」[30秒]

その他照明：明るさ「自動調節モード」[10秒]

以下の項目から選択します。

[1] WEB照明	ブラウザを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
[2] メール照明	Eメール／ライトメールを使用しているときのメインディスプレイ照明を設定します。
[3] その他照明	その他のメインディスプレイ照明を設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

[1] 照明の明るさ	▶ 明るさのレベルを選択、または「自動調節モード」を選択し、●【選択】 メインディスプレイの明るさを「明るさ0」～「明るさ5」に設定すると、選択している明るさでメインディスプレイが点灯します。「自動調節モード」に設定すると、照度センサーが周囲の明るさを検知し、メインディスプレイの明るさを自動で調整します。
[2] 点灯時間	▶ [1]「常時点灯」、または[2]～[7]（秒数を選択） 点灯時間を「常時点灯」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に調整できます。「常時点灯」に設定した場合、何も操作しなくてもそのままの明るさで点灯し続けます。

・サブディスプレイの照明の明るさ／点灯時間は設定できません。

🔔 ご注意

- 以下の設定の場合、バッテリーの消耗が早くなり、本機のご利用時間（29、278ページ）が短くなる場合があります。
 - ・「WEB照明」、「メール照明」の「点灯時間」が「40秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
 - ・「その他照明」の「点灯時間」が「20秒」以上または「常時点灯」に設定されているとき
- 「その他照明」を「自動調節モード」に設定しても、カメラ起動時は「明るさ5」で照明が点灯します。

🔔 お知らせ

- 着信中など、点灯時間に関係なくメインディスプレイが点灯することがあります。

● 節電画面を設定する（節電画面）

機能番号37

待受画面や通話中画面、メール起動中、WEB起動中、データ発信／送信中画面で何も操作しなかったとき、設定した節電時間後に節電画面になるように設定します。設定時間は「節電画面にしない」、「1分」～「5分」（1分単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「1分」

待受画面で ● 3 7 1 「節電画面にしない」、または 2 ～ 6 （節電時間を選択）

● ご注意

- 「節電画面にしない」に設定した場合、節電画面にはならないためバッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（29、278ページ）が短くなる場合があります。
- Java™アプリ起動中は節電画面になりません。

● お知らせ

- 「節電画面」の設定によって、通話開始時の動作が以下のように変わります。
 - ・「節電画面にしない」以外に設定している場合、通話開始時は設定にかかわらず5秒後に節電画面になります。
 - ・「節電画面にしない」に設定している場合、通話開始時は5秒後に節電画面にはならず、設定どおり動作します。

● 表示する文字の大きさを設定する（文字サイズ）

機能番号38

各機能の文字の大きさを変更することができます。

お買い上げ時：
「小」

待受画面で ● 3 8 1 「小」、2 「中」、または 3 「大」

● お知らせ

- Eメール／ライトメール（詳細表示、プレビュー表示）で表示される本文の文字の大きさについては、受信／送信／未送信メール詳細画面で[F7]【メニュー】を押したときに表示される「文字サイズ変更」から変更することができます（「受信／送信／未送信メール詳細画面のメニューを使う」101ページ）。
- 一部の画面では、文字サイズを変更しても文字の大きさは変わりません。

● 画面の配色を設定する（配色設定）

機能番号39

メインディスプレイに表示される配色を設定します。

お買い上げ時：
「ブラック×ホワイト」

待受画面で ● 3 9 1 「ブラック×ホワイト」、2 「グレー」、3 「グリーン」、4 「ピンク」、または 5 「ブラック×レッド」

● キーバックライトの点灯時間を設定する（キーバックライト点灯時間）

機能番号30

キーバックライトの点灯時間を設定します。設定時間は「点灯しない」、「5秒」、「10秒」～「60秒」（10秒単位）に設定できます。

お買い上げ時：
「5秒」

待受画面で ● 3 0 1 「点灯しない」、または 2 ～ 8 （点灯時間を選択）

● ご注意

- 点灯時間を「10秒」以上に設定している場合、バッテリーの消費が早くなり、本機のご利用時間（29、278ページ）が短くなる場合があります。
- 「照明」（193ページ）の「照明の明るさ」が「自動調節モード」の場合、キーバックライトは照度センサーが検知した周囲の明るさによって、自動で点灯／消灯します。


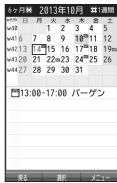
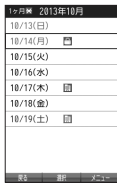

カレンダーの使いかた

● カレンダーを表示する

カレンダーの表示には、6ヶ月表示、1ヶ月表示、1週間表示、1日表示があります。カレンダーを終了した後、再度カレンダーを表示させると、前回終了したときの表示画面で表示されます（1日表示を除く）。

お買い上げ時：
「1ヶ月表示」

待受画面で ○ ▶ 「CALENDAR」を選択し、○ 「選択」

6ヶ月表示		6ヶ月ごと（1～6月、7～12月）に表示します。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> を押すと、前/次の6ヶ月を表示します。
1ヶ月表示		月ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、それぞれ1つずつ、3つまでアイコンを表示します。 その日に登録されているスケジュール、TODO、誕生日のアイコンや開始/終了日時、期限日時、用件、誕生日の名前をカレンダー下部に7件までリスト表示します。 ※8件以上登録されている場合は、7件目に「続きあり」と表示されます。 表示順は、スケジュール→TODO→誕生日となります。スケジュール、TODO、誕生日でそれぞれ、同じ日、同じ時間帯が登録されている場合は、登録順に表示されます。ただし、TODOでは優先度の設定により、高→中→低の順に表示されます。また、カレンダーの左側には、週番号が表示されます。 <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> を押すと、前/次の1ヶ月を表示します。
1週間表示		週ごとに表示します。 各日付に、スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、最大5つまでアイコンを表示します。 ※6件以上登録されている場合は、5件目に「□□」と表示されます。 <input type="checkbox"/> （または○） / <input type="checkbox"/> （または○）を押すと、前/次の1週間を表示します。
1日表示		1日ごとに表示します。 スケジュール、TODO、誕生日が登録されている場合、アイコンや用件、開始/終了時刻、期限時刻、誕生日の名前をリスト表示します。 各スケジュール、TODO、誕生日を選択して○ 「選択」を押すと、詳細画面を表示します（誕生日を選択した場合は、登録されているアドレス帳詳細表示画面が表示されます）。

● ご注意

- シークレット登録されている予定は、シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）に設定してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。
- 操作ロック（213ページ）の「スケジュール」が「禁止」に設定されているときは、暗証番号を入力する必要があります。
- 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」（229ページ）が「許可しない」に設定されているときは、アドレス帳に登録されている誕生日は表示されません。



- 「壁紙オプション」(190ページ)を「カレンダー」に設定すると、待受画面でを押すだけでカレンダー画面を呼び出すことができます。
- カレンダーの表示を切り替えるには、以下の操作を行います。

6ヶ月表示画面



または
● 【選択】



1ヶ月表示画面



#



1週間表示画面



● 【選択】

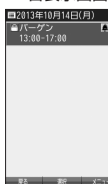
□【戻る】

● 【選択】

□【戻る】

※1ヶ月表示または1週間表示の場合、選択した日付にスケジュール/TODOが登録されていないときは、●【選択】を押すとスケジュール/TODOの新規登録画面が表示されます。

1日表示画面



- カレンダーは2000年1月1日～2090年12月31日の間で表示できます。

スケジュール/TODOの一覧を表示する

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で

アプリ【メニュー】▶2【「一覧」】▶

1【「スケジュール」または2【「TODO」】

スケジュール一覧画面



TODO一覧画面



①		スケジュールアイコン
②	-	上段：用件 下段：開始日 開始時刻～終了時刻
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン

①		TODOアイコン (未チェック/チェック済)
②	-	上段：用件 下段：期限日時
③		シークレットアイコン
④		アラームアイコン
⑤	高/中/低	優先度



- スケジュール/TODOの登録については、「スケジュールの各項目を登録する」(201ページ)、「TODOの各項目を登録する」(206ページ)をご参照ください。
- スケジュールまたはTODOを選択して○【選択】を押すと、詳細画面が表示されます。
- スケジュールの開始/終了日時が日をまたいでいる場合は、日時が日付で表示されます。終日の場合は、「終日」と表示されます。
- TODO一覧表示画面では、「未チェック」/「チェック済」/「期限切」/「全件」の4つのタブにTODOが分類されています。Ⓜでタブの移動を行います。
- 未チェックで期限なし、または期限日時が過ぎたTODOは赤色で表示されます。


カレンダーのメニューを使う

カレンダー表示画面ではメニューを使って、以下の機能をご使用になれます。

■ カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面の場合

カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で **アプリ** **[メニュー]** を押す

以下の項目から選択します。選択できる項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

<input type="checkbox"/> 新規登録	<input type="checkbox"/> スケジュール	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」201ページ）。
	<input type="checkbox"/> TODO	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」206ページ）。
<input type="checkbox"/> 一覧	<input type="checkbox"/> スケジュール	登録されているスケジュール/TODOを、すべて一覧表示します（「スケジュール/TODOの一覧を表示する」197ページ）。
	<input type="checkbox"/> TODO	
	<input type="checkbox"/> 誕生日	アドレス帳に登録されている誕生日と名前を、すべて一覧表示します。
<input type="checkbox"/> 日付指定*1	▶ ○【選択】 ▶ 年月日を入力し、○【確定】 カレンダー表示を指定した日付に切り替えます。	
<input type="checkbox"/> 表示色変更 お買い上げ時： 月～金：「黒」 土日、祝日：「赤」	▶ 日付を選択し、変えたい表示色になるまで○【変更】を押す ▶ Ⓜ【保存】 表示色変更画面 選択した日付の表示色を変更します。○【変更】を押すたびに、「…→赤→黒→青→赤→…」の順に切り替わります。変更をリセットしたり、曜日ごとにまとめて変更することもできます。（「表示色変更画面のメニューを使う」200ページ）。 	
<input type="checkbox"/> 週の開始曜日設定 お買い上げ時： 「日曜日」	▶ <input type="checkbox"/> 「日曜日」または <input type="checkbox"/> 「月曜日」 カレンダーの週の開始曜日を設定します。	
<input type="checkbox"/> シークレット一時設定*2	▶ 暗証番号を入力する 一時的にシークレットモードを設定し、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	

*1：6ヶ月表示では表示されません。

*2：シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）設定中は表示されません。



- 表示色変更は2013年1月1日～2090年12月31日の間で設定できます。

■ カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面の場合

カレンダーの1日表示/スケジュール一覧/TODO一覧画面で **アプリ** **[メニュー]** を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、表示している画面や選択している項目により異なります。

1 新規登録	1 スケジュール*1	スケジュールの新規登録を行います（「スケジュールの各項目を登録する」201ページ）。
	2 TODO*1	TODOの新規登録を行います（「TODOの各項目を登録する」206ページ）。
2 チェック/チェック解除*2	選択しているTODOにチェックを付加（または解除）し、予定を実行したかどうかを記録します。	
3 並び替え*2	1 期限日時順	期限日時の古い順にTODOを並べ替えます。「期限なし」の用件が最初に表示されます。同じ期限日時の場合、優先度順→登録/編集順となります。
	2 優先度順	設定した優先度順にTODOを並べ替えます。同じ優先度の場合、期限日時順→登録/編集順となります。
7 編集	選択しているスケジュール/TODOの編集を行います（「スケジュールを登録/編集/確認する」201ページ、「TODOを登録/編集/確認する」206ページ）。	
9 ショートカット	選択しているスケジュール/TODOをお気に入りメニューへ登録します（「お気に入りメニューを設定する」33ページ）。	
0 登録件数表示*3	■ スケジュール一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）を「ON」に設定中は、シークレット件数を表示します。	
	■ TODO一覧画面の場合 登録済み件数、登録可能件数、チェック済件数、未チェック件数、シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）を「ON」に設定中は、チェック済シークレット、未チェックシークレットを表示します。	
* 削除	■ 1日表示画面の場合 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」を押す 選択しているスケジュール/TODOを削除します。	
	■ スケジュール一覧画面の場合 ▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、 <input type="checkbox"/> 「選択」、 <input type="checkbox"/> 「指定日以前」、または <input type="checkbox"/> 「全件」 スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」252ページ）。	
	■ TODO一覧画面の場合 ▶ <input type="checkbox"/> 「1件」、 <input type="checkbox"/> 「選択」、 <input type="checkbox"/> 「チェック済み」、または <input type="checkbox"/> 「全件」 TODOを削除します（「各機能の情報を削除する」252ページ）。	
# シークレット一時設定*4	▶ 暗証番号を入力 一時的にシークレットモードが設定され、スケジュールやTODOのシークレット登録ができます。また、シークレット登録されているスケジュールやTODOの情報を表示します。カレンダーを終了すると、シークレットモードは解除されます。	
☐ 赤外線送信*3	スケジュール/TODOを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」264ページ）。	

*1：1日表示のみ表示されます。

*2：TODO一覧表示のみ表示されます。

*3：スケジュール一覧/TODO一覧表示のみ表示されます。

*4：シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）設定中は表示されません。



● チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」/「未チェック」タブへ移動されます。

■ 表示色変更画面のメニューを使う

表示色変更画面で **アプリ** **メニュー** を押す

以下の項目から選択します。

5 変更リセット	日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。	
	1 指定日以前	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input checked="" type="radio"/> 【選択】 ▶ 年月日を入力し、 <input checked="" type="radio"/> 【確定】 ▶ 1 「はい」 指定した年月日以前の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	2 1ヶ月	▶ 1 「はい」 を押す 選択した月の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	3 1年	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 選択した年の日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
	4 全件	▶ 暗証番号を入力 ▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 すべての日付の表示色をお買い上げ時の状態に戻します。
6 曜日単位変更 お買い上げ時： 月～金 : 「黒」 土 : 「青」 日 : 「赤」	▶ 1 ~ 7 (曜日を選択) ▶ <input type="checkbox"/> 「黒」 、 <input type="checkbox"/> 「青」 、または <input type="checkbox"/> 「赤」 ▶ アプリ 【確定】 選択した曜日の表示色をすべて変更します。	

● スケジュールを登録／編集／確認する

スケジュールの各項目を登録する

スケジュールを150件まで登録できます。アラーム設定を行うと、設定時刻にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。



- スケジュールをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）に設定してから登録を行います。シークレット登録したスケジュールはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中にのみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [アプリ] [メニュー] ▶ [新規登録] ▶ [スケジュール]

■ スケジュール一覧画面から登録する場合

スケジュール一覧画面で

1 [アプリ] [メニュー] ▶ [新規登録]

スケジュール登録画面



2 以下の項目から選択

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ <input type="radio"/> ◯ ◯ ◯ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、 <input type="radio"/> ◯ 【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
開始日時	▶ <input type="radio"/> ◯ 【選択】 ▶ 開始／終了年月日を入力し、 <input type="radio"/> ◯ 【確定】
終了日時	開始／終了日時を入力します。 [アプリ] [終日] を押すと、開始時刻が00：00に設定され、「 終了日時」が次の日の00：00に設定されます。
繰り返し設定	スケジュールの繰り返し方法を設定します（「スケジュールの繰り返しを設定する」202ページ）。
画像メモ	▶ <input type="radio"/> ◯ 【選択】 ▶ 登録するデータを選択し、 <input type="radio"/> ◯ 【選択】 データフォルダの画像データを1件登録できます。microSDカードの画像データを登録することはできません。
場所入力	▶ 場所を入力する 場所を入力します（全角・半角共に20文字まで）。
詳細入力	▶ 詳細を入力する 詳細を入力します（全角・半角共に40文字まで）。
URL入力	▶ URLを入力する URLを入力します（半角英数字・半角記号で255文字まで）。
アラーム設定	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」203ページ）。
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ <input type="radio"/> ◯ 【選択】 ▶ <input type="checkbox"/> [1] 「ON」または <input type="checkbox"/> [2] 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

*：シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）設定中にのみ表示されます。

3 ● [登録] または [アプ] [登録]

🔔 ご注意

- 「開始日時」、「終了日時」を選択中の場合は、他の項目に移動してから、● [登録] または [アプ] [登録] を押します。終了日時は、開始日時より過去に設定すると、確定したときに自動的に開始日時と同じ日時に変更されます。
- 一度登録したスケジュールを再編集した場合、[1] 「上書登録」または [2] 「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。
- 登録した「画像メモ」は、スケジュール詳細表示画面（204ページ）から確認することができます。ただし、アラームが鳴っているときは登録した「画像メモ」は表示されません。

🔔 お知らせ

- スケジュールの新規登録は、以下の手順でも行えます。
 カレンダーの1ヶ月表示 / 1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、● [選択] ▶ [1] 「スケジュール」
- 開始 / 終了日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 登録したスケジュールの開始日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。
- 登録したスケジュールの時間が、すでに登録してあるスケジュールと重なる場合、警告メッセージが表示されます。

■ スケジュールの繰り返しを設定する

スケジュールを繰り返す周期（毎日 / 毎週 / 毎月 / 毎年）と、繰り返し回数を入力します。「毎週」に設定すると、スケジュールを繰り返す曜日を指定することができます。

スケジュール登録画面で 「🔄 繰り返し設定」 を選択し、● [選択]

以下の項目から選択します。表示される項目は、「開始日時」や「終了日時」で設定した期間により異なります。

[1] 無し	スケジュールを繰り返しません。
[2] 毎日	▶ [1] 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、● [確定] スケジュールを毎日、開始日時に設定した時刻に繰り返します。
[3] 毎週	▶ [1] ~ [7] (曜日を選択) ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」 ▶ [アプ] [回数] ▶ [1] 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、● [確定] スケジュールを毎週繰り返します。繰り返す曜日を指定できます。
[4] 毎月	▶ [1] 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、● [確定] スケジュールを毎月、開始日時に設定した日 / 時刻に繰り返します。
[5] 毎年	▶ [1] 「回数」 ▶ 繰り返し回数を入力し、● [確定] スケジュールを毎年、開始日時に設定した月日 / 時刻に繰り返します。

🔔 ご注意

- [3] 「毎週」を選択し、曜日指定を行う場合、開始日時に設定した日付の曜日を「OFF」にすることはできません。

🔔 お知らせ










- 繰り返し回数は「00」～「99」の間で入力します。ただし、「00」を入力すると、無制限として設定されます。

■ スケジュールアラームを設定する

スケジュール/TODO登録画面で

1 「 アラーム設定」を選択し、 【選択】 ▶ 「ON」 ▶ 「日時入力」

以下の項目から選択します。

 直接入力	   【選択】 ▶ アラーム日時を入力し、  【確定】 日時を直接入力することで、アラームの鳴る日時を設定します。アラーム日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力します。
 「0分前」*1 }	開始日時、期限日時からさかのぼった時間を選択し、アラームの鳴る日時を設定します。
 「12時間前」*1	
 「30分前」*2 }	
 「3日前」*2	

*1：スケジュール登録画面でのみ表示されます。






*2：TODO登録画面でのみ表示されます。ただし、「期限日時」が「期限なし」に設定されている場合は表示されません。

2 「アラーム音種」 ▶ 「固定パターン」、 「メロディ」、または 「データフォルダ」 ▶ アラーム音を選択し、 【選択】 ▶ 【確定】

ご注意

● 「アラーム設定」を設定した後に開始日時、期限日時を変更すると、「アラーム設定」は「OFF」になります。

お知らせ

- アラームが鳴っているときの音量/バイブレータの設定は、機能メニューの「音/バイブ」で設定します（「スケジュールアラームの音量/バイブレータを設定する」184ページ）。また、アラームが鳴っているときのランプ点灯の設定は、機能メニューの「画面/照明」で設定します（「ランプを設定する」191ページ）。
- アラーム音を選択しているときに  【再生】 または  【メニュー】 ▶  「再生」で、選択しているアラーム音を再生できます。再生中に  【停止】 または  【停止】 を押し、再生を終了します。ただし、マネーモード（50ページ）、安全運転モード（52ページ）設定中は、アラーム音の再生はできません。
- 指定した時刻になると、アラームが鳴り、予定の開始時刻と用件が表示されます。アラーム音は約60秒で止まります。
- アラームを止めるには、以下の操作を行います。
アラームが鳴っているときにいずれかのキーを押す
- アラーム指定時刻になってもアラームが鳴らない場合があります。

例：

- ・本機起動中/終了中
- ・本機の電源OFF時
- ・通話中/発信中/着信中/データ通信中
- ・伝言メモ応答録音中/再生中
- ・メール送信中/受信
- ・ガジェットの初期化中
- ・動画の録音中
- ・「PCフォルダ」の初期化中
- ・USBマスタストレージ起動中
- ・リセット中（機能/メモリ/完全消去+初期化）
- ・リモートロック中
- ・アラーム/スケジュールアラーム/TODOアラーム鳴動中
- ・Myボイスメモ録音中/再生中
- ・位置情報通知中
- ・パソコンとのデータ転送中
- ・赤外線通信中
- ・ソフトウェア更新中

スケジュールを確認する

- 待受画面で ▶ **「CALENDAR」** を選択し、 **【選択】** (▶ 確認したい月を選択し、
 【選択】 * ▶ 確認したい日付を選択し、 **【選択】** ▶ 確認したいスケジュールを選択し、
 【選択】

* : カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

ご注意

- シークレット登録しているスケジュールは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定 (198、199ページ) またはシークレットモード (215ページ) に設定してから確認してください。

お知らせ

- URL選択時に **【接続】** を押すと、Webページにアクセスします。
- 画像メモ選択時に **【再生】** を押すと、画像を表示します。

スケジュール詳細表示画面










■ スケジュールのメニューを使う

スケジュール詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール詳細表示画面で  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。

 Eメールへ添付	スケジュールデータからスケジュールカード (vCalendar) を作成してEメールに添付します (「Eメール (テキストメール/デコラティブメール) を作成して送信する」80ページ)。
 編集	スケジュールを編集します (「スケジュールを登録/編集/確認する」201ページ)。
 予定タブへコピー	スケジュールデータの内容をデータフォルダ (本体メモリのメインフォルダ/microSDカード) の「名刺/予定タブ」へコピーします (「スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」208ページ)。
 ショートカット	スケジュールデータをお気に入りメニューへ登録します (「お気に入りメニューを設定する」33ページ)。
 削除	▶  「はい」 を押す スケジュールデータを削除します。
 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 スケジュールデータを赤外線で送信します (「赤外線で送信する」264ページ)。

■ 登録された電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「 詳細」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されている場合は、これらを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、Webページにアクセスしたりできます。

スケジュール詳細表示画面で で「 詳細」の電話番号／Eメールアドレス／URLを選択し、 【選択】

以下の項目から選択します。表示される項目は電話番号／Eメールアドレス／URLにより異なります。

発信	または 【発信】 を押す 選択した電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。	
アドレス帳へ登録	新規	選択した電話番号／Eメールアドレス／URLをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳データの各項目を登録する」64ページ）。
	追加	追加登録するアドレス帳データを選択し、 【選択】（ 登録先を選択し、 【選択】）*1 【登録】 「はい」 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号／Eメールアドレス／URLを追加登録します。*2
ライトメール作成	選択した電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」88ページ）。	
Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／デコラティブメール）を作成して送信する」80ページ）。	
URLページへ接続	選択したURLのWebページをブラウザで表示します。	
ブックマークへ登録	タイトルを入力し、 【登録】 選択したURLをブックマークに登録します。	

*1：URLの場合は、選択する必要はありません。

*2：追加登録したい項目（電話番号／Eメールアドレス）にすでに登録したデータがある場合、その状態で 【登録】を押すと、上書きされます。

● TODOを登録／編集／確認する

TODOの各項目を登録する

TODOは、期日までにやらなければいけない事柄、内容を登録し、備忘録として使用します。アラーム設定を行うと、設定した時刻にアラームを鳴らし、TODOの内容が表示されます。TODOは50件まで登録できます。



- TODOをシークレット登録する場合は、シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）にしてから登録を行います。シークレット登録したTODOはシークレット一時設定またはシークレットモード設定中のみ確認／編集ができます。

■ カレンダーから登録する場合

カレンダーの6ヶ月表示／1ヶ月表示／1週間表示／1日表示画面で

1 [アプリ] [メニュー] ▶ 1 [新規登録] ▶ 2 [TODO]

■ TODO一覧画面から登録する場合

TODO一覧画面で

1 [アプリ] [メニュー] ▶ 1 [新規登録]

TODO登録画面



2 以下の項目から選択

用件入力 (用件カテゴリ)	▶ 用件を入力 ▶ ◯ ▶ ◯ ▶ 【選択】 ▶ カテゴリを選択し、◯ ▶ 【選択】 用件を入力します（全角・半角共に20文字まで）。また、用件のカテゴリを、仕事／プライベート／学校／休み／誕生日／記念日／デート／飲み会／食事／お茶／ドライブ／旅行／買い物／映画／スポーツ／会議／病院／マーク1／マーク2／その他から選択します。
期限日時 お買い上げ時： 「期限なし」	▶ ◯ ▶ 【選択】 を押す 以下の項目から選択します。 1 期限なし TODOを期限なしに設定します。 2 期限あり ▶ ◯ ▶ ◯ ▶ 【選択】 ▶ 期限年月日を入力し、◯ ▶ 【確定】 TODOを期限ありに設定し、期限日時を入力します。
アラーム設定 お買い上げ時： 「OFF」	アラームを設定します（「スケジュールアラームを設定する」203ページ）。
優先度 お買い上げ時： 「低」	▶ ◯ ▶ 【選択】 ▶ 1 「高」、2 「中」、または 3 「低」 TODOの優先度を設定します。優先度を設定すると、TODO一覧表示で優先度順に並べ替えることができます。
シークレット* お買い上げ時： 「OFF」	▶ ◯ ▶ 【選択】 ▶ 1 「ON」または 2 「OFF」 「ON」に設定すると、データをシークレット登録できます。

*：シークレット一時設定（198、199ページ）またはシークレットモード（215ページ）設定中のみ表示されます。

3 ◯ [登録] または [アプリ] [登録]



- 一度登録したTODOを再編集した場合、1 「上書登録」または 2 「追加登録」の選択画面が表示されます。ただし、登録できる上限に達している場合は追加登録できません。



- TODOの新規登録は、以下の手順でも行えます。
カレンダーの1ヶ月表示/1週間表示でスケジュール、TODO、誕生日が未登録の日付を選択し、**○**【選択】
▶ **2**「TODO」
- 期限日時は、2013年1月1日00時00分～2090年12月31日23時59分の間で入力できます。
- 登録したTODOの期限日時が、現在日時よりも過去の場合、警告メッセージが表示されます。

TODOを確認する

■ カレンダーから確認する場合

- 待受画面で** **○**▶ **「CALENDAR」**を選択し、**○**【選択】(▶ 確認したい月を選択し、
○【選択】)*▶ 確認したい日付を選択し、**○**【選択】▶ 確認したいTODOを選択し、**○**【選
択】

*: カレンダーの表示が「6ヶ月表示」のときに操作します。

■ TODO一覧から確認する場合

- カレンダーの6ヶ月表示/1ヶ月表示/1週間表示画面で** **アプリ** **【メニュー】**▶
2「**一覧**」▶ **2**「**TODO**」▶ 確認したいTODOを選択し、**○**【選択】

TODO 詳細表示画面



- シークレット登録しているTODOは、シークレットモードを解除している状態では表示されません。シークレット一時設定(198、199ページ)またはシークレットモード(215ページ)に設定してから確認してください。

■ TODOのメニューを使う

TODO詳細表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になります。

■ TODO詳細表示画面で **アプリ** **【メニュー】**を押す

以下の項目から選択します。

2 チェック/ チェック解除	TODOデータにチェックを付加(または解除)し、予定を実行したかどうかを記録します。 チェックしたTODOは、カレンダーの1ヶ月表示のリスト表示や1週間表示から削除されますが、TODO一覧の「チェック済タブ」で確認することができます(「スケジュール/TODOの一覧を表示する」197ページ)。
6 Eメールへ添付	TODOデータからスケジュールカード(vCalendar)を作成してEメールに添付します(「Eメール(テキストメール/デコラティブメール)を作成して送信する」80ページ)。
7 編集	TODOデータを編集します(「TODOを登録/編集/確認する」206ページ)。
8 予定タブへコピー	TODOデータの内容をデータフォルダ(本体メモリのメインフォルダ/microSDカード)の「名刺/予定タブ」へコピーします(「スケジュール/TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする」208ページ)。
9 ショートカット	TODOデータをお気に入りメニューへ登録します(「お気に入りメニューを設定する」33ページ)。
✕ 削除	▶ <input type="checkbox"/> 「はい」 を押す TODOデータを削除します。
回 赤外線送信	▶ 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる ▶ 送信完了 TODOデータを赤外線で送信します(「赤外線で送信する」264ページ)。



- TODO詳細表示画面で**○**【チェック】や**○**【チェック解除】を押しても、TODOのチェック/チェック解除が行えます。
チェックまたはチェック解除したTODOは、それぞれTODO一覧の「チェック済」/「未チェック」タブへ移動されます。

● スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールやTODOのデータは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）にデータ変換して、データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ／microSDカード）の「名刺／予定タブ」にコピーできます。

また、データフォルダのスケジュールカードを、スケジュールやTODOに登録できます。

ご注意

- 管理者ロックの「赤外線通信の使用を許可」（227ページ）が「許可しない」に設定されているときは、スケジュールカードの赤外線送受信ができません。

お知らせ

- vCalendarのバージョンは1.0です。

スケジュール／TODOのデータをスケジュールカードに変換してコピーする

コピーしたいスケジュールの詳細表示画面／TODOの詳細表示画面で


 **[メニュー]** ▶ **[8]** **[予定タブへコピー]** (▶ **[1]** **[本体メモリ]** または **[2]** **[microSDカード]**) *

* : microSDカード挿入時のみ操作します。

お知らせ

- コピーされるファイル名は以下のとおりです。
スケジュール／TODOの「用件」 + 「YYYYMMDDhhmmss（開始／期限日時）」 + 「vcs拡張子」
また、ファイル名として使用できない半角記号（<> : ¥ * / ? * , ; ）が含まれていた場合、確認画面が表示されます。**[1]**「はい」を押してコピーを続行すると、ファイル名は「notitle.vcs」、
「notitle001.vcs」、
「notitle002.vcs」・・・となります。
- データフォルダ（本体メモリのメインフォルダ／microSDカード）にすでに同じ名前のファイルがある場合は、上書き確認画面が表示されます。
- シークレットが登録されているデータを選択した場合は、microSDカードへはコピーできません。

スケジュールカードをスケジュール／TODOに登録する

待受画面で ● ▶ **[DATA FOLDER]** を選択し、● **[選択]** ▶ **フォルダ** / **[microSD]** を選択し、
● **[選択]** (▶ **暗証番号を入力***1 / **[microSDデータ]***2) ▶ **再生** で **[名刺／予定タブ]** を選択し、● **[ファイルへ]** または **再生** ▶ **スケジュールまたはTODOのスケジュールカードを選択** ▶ ● **[再生]** ▶  **[メニュー]**
▶ **[1]** **[登録]** ▶ ● **[登録]**

*1 : 「プライベートフォルダ」を選択したときに操作します。

*2 : microSDカード挿入時、「microSD」を選択したときに操作します。

お知らせ

- シークレット登録されていたスケジュールまたはTODOのスケジュールカードを、シークレットモードを設定せずに登録するとシークレットが解除されます。シークレット登録する場合は、シークレットモード（215ページ）に設定してから登録してください。

セキュリティ機能の設定

● 本体を閉じてダイヤルロックをかける (閉めるとロック)

機能番号41

閉めるとロックを設定すると、本体を閉じてから設定した時間が経過した後、キーに自動的にロック (ダイヤルロック) をかけることができます。待受画面での着信 / メール自動受信以外の操作はできない状態になります。

お買い上げ時：
「OFF」

閉めるとロックを設定 / 解除する

待受画面で   **4**  **1**  **暗証番号を入力**


以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 即時	閉めるとロック設定後、待受画面を表示中に本体を閉じると即時にダイヤルロックがかかります。待受画面以外の画面を表示中に本体を閉じると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
<input type="checkbox"/> 2 10秒	待受画面を表示中に、本体を閉じて設定した時間が経過するとダイヤルロックがかかります。待受画面以外の画面を表示中に、本体を閉じて設定した時間が経過すると、待受画面に戻ったときにダイヤルロックがかかります。
<input type="checkbox"/> 3 1分	
<input type="checkbox"/> 4 5分	
<input type="checkbox"/> 5 10分	
<input type="checkbox"/> 6 30分	
<input type="checkbox"/> 7 OFF	閉めるとロックの設定を解除します。








ご注意

- ダイヤルロック中でも、電源をOFFにできます。ただし、電源をOFFにしたり、バッテリーを取りはずしたりしても、ダイヤルロックは解除されません。
- ダイヤルロック中は、データ発信を行うことはできません (「発信する」269ページ)。
- 管理者ロックの「閉めるとロックの設定変更を許可」(228ページ) が「許可しない」に設定されているときは、閉めるとロックの設定を変更することができません。





お知らせ

- 閉めるとロック設定中またはダイヤルロック中は、待受画面に「」が表示されます。また、ダイヤルロック中は、操作ガイド (24ページ) には何も表示されません。
- ダイヤルロック中でも、以下の操作を行うことができます。

- ・ 電話を受ける (44ページ)
- ・ ボイス通知 (37ページ)
- ・ 本体を閉じているときのマナーモードの設定 / 解除 (50ページ)
- ・ 着信中に、着信音量の調節や、マナー着信 (53ページ)、伝言メモ (46ページ)
- ・ 通話中に、受話音量の調節や、プッシュ信号の送信*1 (45ページ)、ミュート (45ページ)、マナートーク (53ページ)、しっかりリンク (39ページ)、ハンズフリー (53ページ)
- ・ アラーム鳴動中にいずれかのキーを押して、アラームを停止させる*2
- ・ 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部) に電話をかける

待受画面で   **0**、  **9**、または   **8** を入力 (暗証番号入力画面の表示部分に「***」が表示される) 

*1: 「一括送付」をすることはできません。

*2: 連続アラームを解除する場合は、アラーム停止後に  【解除】を長く (1秒以上) 押し続けてください。待受画面に戻って    を押ししても解除できません。

ダイヤルロックを解除する

ダイヤルロック中に

1 暗証番号を入力する

ダイヤルロックが一時的に解除されます。

2   **4**  **1**  **暗証番号を入力**  **7** **「OFF」**

■ダイヤルロックを一時的に解除する

ダイヤルロック中に 暗証番号を入力する

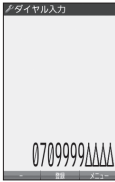
ダイヤルロックが一時的に解除されます。待受画面を表示中に本体を開けると、その時点から再度タイマーが作動し、設定した時間が経過後に再度ダイヤルロックがかかります。

●着信拒否する電話番号を設定する（着信拒否） 機能番号42

特定の電話番号や、電話番号が通知されない着信を拒否することができます。また、着信を拒否するときに相手にメッセージを流すかどうか／拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定できます。着信拒否する電話番号は、拒否電話番号として20件まで登録できます。

待受画面で 4 2 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

<p>1 指定番号拒否</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<p>指定番号一覧に登録した拒否電話番号からの着信を拒否します。</p> <p>1 拒否メッセージあり*1 「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージを再生し、着信を拒否します。</p> <p>2 拒否メッセージなし 「指定番号一覧」に登録した拒否電話番号から着信があった場合、メッセージを再生しないで着信を拒否します。</p> <p>3 解除 着信拒否を解除します。</p>
<p>2 指定番号一覧</p>	<p>■新規登録する場合 ▶ 電話番号が空欄の行を選択し、<input type="radio"/> 【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を入力し、<input type="radio"/> 【登録】</p> <p>拒否電話番号の登録／編集画面 </p> <p>■編集する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択し、<input type="radio"/> 【編集】 ▶ 着信拒否したい電話番号を編集し、<input type="radio"/> 【登録】</p> <p>■削除する場合 ▶ 登録されている電話番号を選択 ▶ <input type="radio"/> 【メニュー】 ▶ 2 「削除」 ▶ 1 「1件」または 2 「全件」 ▶ 1 「はい」</p>
<p>3 ユーザ非通知拒否 4 公衆電話発信拒否 5 通知不可能拒否*2</p> <p>お買い上げ時： 「解除」</p>	<p>1 ユーザ非通知拒否メッセージ*1 着信拒否をそれぞれの拒否メッセージで設定します。</p> <p>1 公衆電話発信拒否メッセージ*1 ■ユーザ非通知拒否設定の場合 「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直してください。」 ■公衆電話発信拒否の場合 「公衆電話からの電話はお受けできません。」</p> <p>2 拒否メッセージ*1 着信拒否を共通の拒否メッセージで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません。」</p> <p>3 解除 着信拒否を解除します。</p>
<p>6 着信履歴保存</p> <p>お買い上げ時： 「保存」</p>	<p>▶ 1 「保存」または 2 「破棄」</p> <p>拒否した着信の履歴を保存するかどうかを設定します。</p>
<p>7 着信拒否全解除</p>	<p>▶ 1 「はい」を押す</p> <p>着信拒否設定をすべて解除します。ただし、指定番号一覧に登録した電話番号は削除されません。</p>

*1：メッセージを選択中、 【再生】を押すと、応答メッセージを再生することができます。 【停止】を押すと再生を終了します。

*2：**5** 「通知不可能拒否」を選択した場合は、**1** 「拒否メッセージ」（「この電話番号からの電話はお受けできません。」）と**2** 「解除」のみが表示されます。

● ご注意

- 拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)は、着信拒否できません。
- 緊急通報(39ページ)後、5分程度の間は着信拒否を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。

● お知らせ

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、発信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

拒否電話番号入力中に[F7]【メニュー】▶[1]「引用」

以下の項目から選択します。

[1] 着信履歴	▶☺で登録する電話番号を選択し、☉【選択】 着信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[2] 発信履歴	▶☺で登録する電話番号を選択し、☉【選択】 発信履歴から拒否する電話番号を登録します。
[3] アドレス帳	▶引用したいアドレス帳データを選択し、☉【選択】▶登録する電話番号を選択し、☉【選択】 アドレス帳から拒否する電話番号を登録します。
[4] ダイヤルメモ	▶☺で登録する電話番号を選択し、☉【選択】 ダイヤルメモから拒否する電話番号を登録します。

- 拒否電話番号入力中に以下の操作を行うと、登録/編集を中止して指定番号一覧画面に戻ります。

拒否電話番号入力中に[F7]【メニュー】▶[3]「編集中止」

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 拒否電話番号入力中に[☐]「-」を押す、または[*]を長く(1秒以上)押すと、「- (ハイフン)」が入力できます。
- [3]「ユーザ非通知拒否」、[4]「公衆電話発信拒否」、および[5]「通知不可能拒否」は、ウィルコムで提供している番号非通知ガードサービスとは異なります。
- [3]「ユーザ非通知拒否」に設定した場合、電話番号を通知してこないライトメールも受信できません。
- 登録する着信拒否指定番号には[*] (ワイルドカード)を利用することができます。例えば、[3][3][*]と入力した場合は、先頭に「33」が付くすべての電話番号が着信拒否指定番号になります。ただし、以下の電話番号は登録できません。
 - ・先頭が[*]の電話番号(例:[*][2][1])
 - ・[*]以降に数字がある電話番号(例:[2][*][1])
 - ・[*]が複数ある電話番号(例:[1][*][2][*])
- 指定番号一覧に登録した拒否電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。
指定番号一覧画面で確認したい拒否電話番号を選択し、[F7]【メニュー】▶[1]「内容確認」

電話をかけたり、ブラウザを起動したり、Eメール/ライトメールの内容を閲覧するなどの操作を制限することができます。

使用制限を設定/解除する

待受画面で **●** ▶ **4** ▶ **3** ▶ 暗証番号を入力

以下の項目から選択します。

1 発信先限定 お買い上げ時： 「解除」	▶ 1 「限定」または 2 「解除」 発信先一覧に登録した電話番号以外への発信やライトメール送信を制限します。 ただし、管理者ロックの「発信をアドレス帳内の番号に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」(224ページ)をご参照ください。
2 発信先一覧*	「発信先限定」を「限定」に設定したときの発信を許可する電話番号を登録します(「登録した電話番号以外に電話をかけられなくする」214ページ)。
3 ダイヤル発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 本機からの発信、ライトメールの送信、パソコンからのデータ通信を制限します。
4 アドレス帳閲覧 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 アドレス帳の使用を制限します。 1 「禁止」に設定した場合、発信したり着信した電話番号がアドレス帳に登録しているものと同じ番号でも、アドレス帳に登録した名前を表示しません。 管理者ロックの「アドレス帳の閲覧を許可」が「許可しない」に設定されているときは、アドレス帳を使用できません。詳しくは、「アドレス帳の閲覧を制限する」(229ページ)をご参照ください。
5 スピードダイヤル お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 スピードダイヤルを使用した、電話、Webページへのアクセスを制限します。
6 スケジュール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 カレンダー/スケジュール/TODOの使用を制限します。 ただし、データフォルダ(本体メモリ/microSDカード)に保存されているスケジュールカード(vCalendar)は制限しません。
7 WEB お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 ブラウザの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定により、制限が異なります。詳しくは、「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」(226ページ)をご参照ください。
8 メール お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 Eメール/ライトメールの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「メールの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、メールを使用できません。詳しくは、「メールの使用を制限する」(226ページ)をご参照ください。
9 データ発信 お買い上げ時： 「許可」	▶ 1 「禁止」または 2 「許可」 データ発信の使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「USB接続時の通信を許可」が「許可しない」に設定されているときは、USBケーブル(別売)を用いたパソコンとの通信ができません。詳しくは、「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」(228ページ)をご参照ください。

0 Java™アプリ	<p>▶ <input type="checkbox"/> 1 「禁止」または <input checked="" type="checkbox"/> 2 「許可」</p> <p>Java™アプリの使用を制限します。 ただし、管理者ロックの「Java™アプリの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、Java™アプリを使用できません。詳しくは、「Java™アプリの使用を制限する」(227ページ)をご参照ください。</p>
------------	---

* : 「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)の番号は登録できません。

🔔 ご注意

- 7 「WEB」を「禁止」に設定しても、RSSリーダーの自動更新や、データ通信は制限されません。

📢 お知らせ

- 1 「発信先限定」を 1 「限定」に設定しているとき、または 3 「ダイヤル発信」を 1 「禁止」に設定しているときでも、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)に電話をかけることができます。

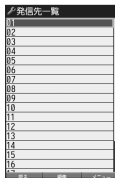
■ 登録した電話番号以外に電話をかけられなくする (発信先一覧) 機能番号432

「発信先限定」(213ページ)を「限定」に設定したときに、発信先一覧に登録した電話番号と完全一致、または前方一致する電話番号にのみ、電話をかけることやライトメールを送信することができるように制限します。発信先一覧には20件まで登録できます。

🛒 買い上げ時：
未登録

📺 待受画面で 4 ▶ 3 ▶ 暗証番号を入力 ▶ 2 「発信先一覧」 ▶ 登録番号を選択し、 [編集] ▶ 許可する電話番号を入力/編集し、 [登録]

発信先一覧画面



📢 お知らせ

- 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 1 「引用」

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	▶ <input checked="" type="checkbox"/> ①で登録する電話番号を選択し、 <input checked="" type="checkbox"/> [選択] 着信履歴から電話番号を引用します。
2 発信履歴	▶ <input checked="" type="checkbox"/> ①で登録する電話番号を選択し、 <input checked="" type="checkbox"/> [選択] 発信履歴から電話番号を引用します。
3 アドレス帳	▶ 引用したいアドレス帳データを選択し、 <input checked="" type="checkbox"/> [選択] ▶ 登録する電話番号を選択し、 <input checked="" type="checkbox"/> [選択] アドレス帳から電話番号を引用します。
4 ダイヤルメモ	▶ <input checked="" type="checkbox"/> ①で登録する電話番号を選択し、 <input checked="" type="checkbox"/> [選択] ダイヤルメモから電話番号を引用します。

- 電話番号入力時に以下の操作を行うと、編集を中止して発信先一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に 【メニュー】 ▶ 3 「編集中止」

- 入力できる電話番号は32桁までです。
- 電話番号を入力中に 【-】を押す、または を長く(1秒以上)押しと「- (ハイフン)」が入力できます。
- 発信先一覧に登録した電話番号を削除するには、以下の手順で行います。
発信先一覧画面で削除したい電話番号を選択 ▶ 【メニュー】 ▶ 2 「削除」 ▶ 1 「1件」または 2 「全件」 ▶ 1 「はい」

- 発信先一覧に登録した電話番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

発信先一覧画面で確認したい電話番号を選択し、 【メニュー】 ▶ 1 「内容確認」

- 発信先制限が設定されていても、「110番」(警察)、「119番」(消防・救急)、「118番」(海上保安本部)への発信は可能です。これらの緊急番号は発信先制限として登録できません。
- 前方一致を利用すると、以下のように発信を制限することができます。

例：PHS (070-XXXX-XXXX) へのみ発信する場合
発信先一覧に「070」を登録します。

操作ロック中の一時解除について

操作ロックされた機能呼び出すと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると一時的に制限が解除されますが、操作を終了すると再度操作ロックされた状態に戻ります。ただし、「発信先限定」は一時解除できません。

制限設定中に 制限設定された機能呼び出す ▶ 暗証番号を入力

🔔 ご注意

- データ発信制限中は、上記の操作で一時的に制限を解除してデータ通信を行うことはできません。他の制限設定がデータ通信を制限してしまう場合もありますので、データ通信を行う場合は、各種制限設定を解除してください。

シークレットモードを設定する（シークレットモード） 機能番号44

他の人に見られたくないアドレス帳データやスケジュール、TODOのデータを、シークレット登録で保護し、通常のモードでは表示できないように設定することが出来ます。

お買い上げ時：
「OFF」

シークレット登録するには、シークレットモードを設定してアドレス帳（64ページ）やスケジュール（201ページ）、TODO（206ページ）の登録操作（シークレット設定／シークレット「ON」）を行い、登録後にシークレットモードを解除し通常のモードに戻します。通常のモードでは、シークレット登録されたアドレス帳データやスケジュール、TODOを見ることができません。

待受画面で ●▶ [4] ▶ [4] ▶ 暗証番号を入力 ▶ [1] 「ON」または [2] 「OFF」

🔔 お知らせ

- シークレットモードを設定すると、待受画面に「🔒」が表示されます。
- シークレットモード設定中は、シークレット登録されたデータと通常のデータをすべて表示することができません。
- シークレット登録した内容を確認／編集するには、シークレットモード設定中にアドレス帳やスケジュール、TODOを呼び出して確認／編集を行います。
- アドレス帳やカレンダー（スケジュール、TODO）では、一時的にシークレットモードを設定することができます。シークレット一時設定中はシークレット登録やシークレット登録されたデータの確認を行うことができます。

暗証番号を変更する（暗証番号変更） 機能番号45

本機の暗証番号を変更します。お客様の個人情報を保護するため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「1234」

待受画面で ●▶ [4] ▶ [5] ▶ 暗証番号を入力 ▶ 新暗証番号を4桁の数字で入力

▶ 再度、新暗証番号を4桁の数字で入力

🔔 ご注意

- 暗証番号は必ず手元にお控えください。万一暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムとの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。
- 暗証番号は、ご契約の際にお申し込み書にご記入いただいた暗証番号とは異なります。

● 登録内容や各機能の設定をリセットする(本体リセット) 機能番号46

登録内容や各機能設定をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。

待受画面で

1 ● ▶ 4 ▶ 6

以下の項目から選択します。

<p><input type="checkbox"/> メモリリセット</p>	<p>本機に登録した以下の内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。 発信着信履歴/音声メモの録音データ/伝言メモの録音データ/応答メッセージの録音データ/定型文/顔文字/ユーザ辞書/オプション辞書/学習内容/絵文字履歴/クリップボード/アドレス帳/メールデータ(Eメール、ライトメール)/メールの送信履歴/デコ絵文字の履歴/デコ絵文字の表示フォルダ/ブックマークデータ/URL入力履歴/WEBの履歴/ページメモ/動画のデータ/RSS記事/RSSの各種設定/ガジェット/お気に入りメニューデータ/フォト撮影のデータ/ムービー撮影のデータ/撮速メール設定/データフォルダのデータ/スケジュール/TODO/カレンダー表示色の設定/アラームデータ/メモ帳/ダイヤルメモ/Myボイスメモ/プロフィール(本機の電話番号とオンラインサインアップで取得したEメールアドレス・アカウント設定で規定したEメールアドレス以外)/Java™アプリの本体およびデータ/バックアップデータ/ソフトウェア更新必要情報</p> <p>また、音/パイプレータの設定や画面/照明の設定でデータフォルダのデータを使用している場合は、お買い上げ時の状態に戻します。</p>
<p><input type="checkbox"/> 機能リセット</p>	<p>以下の設定内容をリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインメニュー(機能設定のみ)(32ページ) ・各種機能(機能設定のみ)の設定内容(時計設定もリセットされます) ・マネーモードの設定内容(50ページ) ・サイドキー操作無効(54ページ) ・ユーザ辞書(61ページ) ・学習内容/絵文字履歴(62ページ) ・アドレス帳の設定内容(73ページ) ・メールの設定内容(103ページ) ・ブラウザの環境設定(130ページ) ・ブックマークの並べ替えの設定(127ページ) ・カメラの設定内容(151、155、157、159ページ) ・撮速メール送信先設定(160ページ) ・データフォルダの設定内容(163ページ) ・カレンダー起動時の表示画面(196ページ) ・TODOの並び順(199ページ) ・すぐ文字の設定内容(238ページ) ・Java™アプリの設定(258ページ)
<p><input type="checkbox"/> 完全消去+初期化</p>	<p>本機の登録、設定内容をすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。「累積通話時間」、「オンラインサインアップ」で取得した情報、リモートロックの設定もリセットされます。</p>

2 暗証番号を入力 ▶ 1 「はい」

● ご注意

- **1** 「メモリリセット」または**3** 「完全消去+初期化」でリセットすると、Java™アプリは削除されます。プリンストールされているJava™アプリも削除され、お買い上げ時の状態には戻りませんのでご注意ください。
- **2** 「機能リセット」でリセットされる機能の一覧については、「機能一覧」(313ページ)をご参照ください。ただし、「累積通話時間」、「応答メッセージの録音内容」、「オンラインサインアップで取得した情報」、「リモートロックの設定」については、**2** 「機能リセット」を行ってもリセットされません。
- 管理者ロック(222ページ)が設定されていると、**1** 「メモリリセット」/**2** 「機能リセット」は行えません。
- **3** 「完全消去+初期化」でリセットしても、管理者ロック(222ページ)の設定内容は、お買い上げ時の状態には戻りません。

● お知らせ

- **2** 「機能リセット」または**3** 「完全消去+初期化」でリセットすると、時刻および暗証番号はお買い上げ時の状態に戻ります。

本機を紛失してしまったときなど、遠隔操作を行って、他の人に本機が使われないようにロックをかけることができます。リモートロックをかけるための事前設定を行い、他の電話機や公衆電話からリモートロックのコマンドを送信すると、本機はリモートロックのコマンド実行待ちの状態になり、本機を操作した時点でコマンドが実行されリモートロックがかかります。ライトメール対応の他のPHSからライトメールを送信してリモートロックコマンドを送信することもできます。

また、リモートロックをかけると同時に、本機およびmicroSDカードのデータの消去・初期化をするように設定することができますので、個人情報流出を防ぐこともできます。

リモートロックの事前設定をする

リモートロックをかけるには、事前に以下の遠隔操作を行うための設定をしておく必要があります。

待受画面で **○** ▶ **4** ▶ **7** ▶ **暗証番号を入力**

以下の項目から選択します。

1 着信 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 電話による遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（219ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（221ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
2 着信番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ）。
3 ライトメール お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 ライトメールによる遠隔操作で、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態（220ページ）とすること、または、コマンド実行待ちの状態を解除（221ページ）することを、許可するかどうかの設定ができます。許可する場合は 1 「ON」を選択します。
4 ライトメール番号一覧	遠隔操作を許可する電話番号を登録します（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ）。
5 パスワード変更 お買い上げ時： 未登録	▶ 新パスワードを4～8桁の数字で入力し、○【確定】▶再度、新パスワードを4～8桁の数字で入力し、○【確定】 遠隔操作用のパスワードを登録します。遠隔操作を行う前には、必ずパスワードを登録してください。パスワードを変更する場合も、同様の操作で行えます。

● ご注意

- 遠隔操作は、PHSやISDNなどサブアドレスを発信できる電話機と、ライトメールを送信できるライトメール対応PHSから行うことができます。また、「My WILLCOM」(ウィルコムWebサービスの各種設定メニュー)からも行うことができます。詳しくはウィルコムサービスセンターへお問い合わせください。
- パスワードは必ず手元にお控えください。万一パスワードをお忘れになった場合は、本機とウィルコムの申込書の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラデータセンターまでご連絡いただくこととなりますのでご注意ください（預り修理・有償）。
- データの消去・初期化など、リモートロックによる損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- マナーモード設定中にリモートロックのコマンドを受信すると、マナーモードの設定にかかわらず、受信音が鳴ります。
- 管理者ロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」（225ページ）が「限定する」に設定されていても、アドレス帳に登録されていない電話番号からリモートロックをかけることができます。ただし、リモートロックの「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録している場合は、登録した電話番号からのみリモートロックをかけることができます。

● お知らせ

- 本機にリモートロックのパスワードを設定していない場合でも、ウィルコムサービスセンターの音声ガイダンスで、24時間いつでもリモートロックをかけることができます（リモートロック代行サービス（有料/リモートロック解除は無料））。リモートロック代行サービスからのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧ください。か、ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

■ 遠隔操作を許可する電話番号を登録する (着信番号一覧/ライトメール番号一覧) 機能番号472/474

「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録すると、登録した電話番号からのみ、遠隔操作を行うことができます。「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」にはそれぞれ2件まで電話番号を登録できます。なお、「着信番号一覧」/「ライトメール番号一覧」に電話番号を登録しない場合は、すべての電話機 (ISDNなどサブアドレスを発信できる電話機/ライトメール対応のPHS) から遠隔操作を行うことができます。

お買い上げ時：
未登録

待受画面で

例：着信番号
一覧画面

1 4 7 暗証番号を入力

■ 着信の電話番号を登録する場合

2 2 「着信番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

■ ライトメールの電話番号を登録する場合

2 4 「ライトメール番号一覧」 登録番号欄を選択し、 【編集】

3 電話番号を入力し、 【登録】



お知らせ

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、発着信履歴やアドレス帳、ダイヤルメモから電話番号を引用することができます。

電話番号入力中に 【メニュー】 1 「引用」

以下の項目から選択します。

1 着信履歴	で登録する電話番号を選択し、 【選択】 着信履歴から電話番号を登録します。
2 発信履歴	で登録する電話番号を選択し、 【選択】 発信履歴から電話番号を登録します。
3 アドレス帳	引用したいアドレス帳データを選択し、 【選択】 登録する電話番号を選択し、 【選択】 アドレス帳から電話番号を登録します。
4 ダイヤルメモ	で登録する電話番号を選択し、 【選択】 ダイヤルメモから電話番号を登録します。

● 電話番号入力中に以下の操作を行うと、編集を中止して着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面に戻ります。

電話番号入力中に 【メニュー】 3 「編集中止」

● 入力できる電話番号は32桁までです。

● 電話番号を入力中に 【-】 を押し、または を長く (1秒以上) 押し、 (ハイフン) が入力できます。

● 着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号を削除するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面で削除したい許可番号を選択 【メニュー】 2 「削除」
 1 「1件」または 2 「全件」 1 「はい」

● 着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面に登録した許可番号の内容を確認するには、以下の操作を行います。

着信番号一覧/ライトメール番号一覧画面で確認したい許可番号を選択し、 【メニュー】 1 「内容確認」

リモートロックをかける

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなど、遠隔操作を行い、本機をリモートロックのコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機を操作した時点でコマンドが実行されます。

リモートロックのコマンドには、「リモートロックをかける」、「リモートロックをかけると同時に本機とmicroSDカードのデータを消去・初期化する」、「リモートロックを解除する」の3種類があります。

● ご注意

- 本機が電波の届かないところにあるときや、電源をOFFしているときは、リモートロック機能は使用できません。
- 遠隔操作を行うと、伝言メモ (46ページ) / 安全運転モード (52ページ) の設定は一時的に解除されます。
- 遠隔操作は、「着信拒否」(211ページ) に登録した電話番号からも行うことができます。
- リモートロックがかかった状態では、電源をOFFにしたり、バッテリーをはずしたりしても、リモートロックは解除できません。

● お知らせ

- 消去されるデータは、「完全消去+初期化」(216ページ) でリセットされる内容と同様です。ただし、リモートロックの設定内容、パスワードは消去されません。microSDカード挿入時はmicroSDカードがフォーマットされます。
- リモートロックがかかると、以下の操作のみ行うことができます。

・ 電話の着信への応答 / 通話 / 終話	・ 通話中の受話音量の変更 (53ページ)
・ 電源のON/OFF (31ページ)	・ 通話中の保留操作 (45ページ)
・ 着信中の着信音量の変更 (44、53ページ)	・ 通話中のマナートークの設定 (53ページ)
・ 通話中のハンズフリーの設定 (53ページ)	

電話をかけてリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「着信」を「ON」に設定してください (リモートロックの事前設定をする) 217ページ)。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][1]** ▶ **リモートロックのパスワード (217ページ) を入力** ▶ **発信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **本機の電話番号を入力** ▶ **サブアドレス指定操作*** ▶ **[0][3]** ▶ **リモートロックのパスワード (217ページ) を入力** ▶ **発信**

* : 京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「*」キーを押します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッポ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態では、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかかりません。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます (「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ)。
- リモートロックのコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、「パスワード変更」でリモートロックのパスワードを登録し、「ライトメール」を「ON」に設定してください（「リモートロックの事前設定をする」217ページ）。

■ リモートロックをかけたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ1××××××」*と入力** ▶ **本機にライトメールを送信**

■ リモートロックをかけると同時にデータの消去・初期化をしたい場合

他の電話機から **ライトメール本文に「ソウサ3××××××」*と入力** ▶ **本機にライトメールを送信**

*：××××××にはリモートロックのパスワード（217ページ）を入力します。

本機が正しくリモートロックのコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックのコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックのコマンド実行待ちの状態で、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックがかります。リモートロックがかかると、メインディスプレイに「☆☆☆☆☆☆☆☆」と表示されます。

● ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ）。
- リモートロックのコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「1××××××」および「3××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックのコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックをかける

リモートロックのコマンド実行待ちの状態とする前に、ウィルコムストアのWebページ「My WILLCOM」に会員登録し、あらかじめ本機の電話番号を登録してください。

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック操作を行う

● ご注意

- 「My WILLCOM」からのリモートロックは「ロックする」、「ロック解除する」の設定のみ行うことができます。リモートロックをかけると同時にメモリを消去することはできません。詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧ください。ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

● お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックをかけるには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ウィルコム電話機から **局番なしの143**

一般加入電話・携帯電話などから **0077-776**

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧ください。ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

リモートロックを解除する

他の電話機や公衆電話から、本機にサブアドレス指定で電話をかけたり、ライトメールを送信する、または「My WILLCOM」から操作するなどリモートロックを解除する遠隔操作を行い、本機をリモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態とします。リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機を操作した時点でリモートロックを解除するコマンドが実行されます。

● ご注意

- 遠隔操作は、「着信拒否」（211ページ）に登録した電話番号からも行えます。

■ 電話をかけてリモートロックを解除する

他の電話機から 本機の電話番号を入力 ▶ サブアドレス指定操作* ▶ 「0」 「0」 ▶

リモートロックのパスワード (217ページ) を入力 ▶ 発信

：京セラPHS電話機やウィルコムの子アドレス対応のPHS電話機から電話をかける場合は、「」キーを押します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機に電話をかけた電話機から「ビッポ」と鳴り約2秒後に電話が切れます。また、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- サブアドレス指定操作は、電話機により異なります。詳しくは、電話機の取扱説明書をご参照ください。
- 「着信番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の着信履歴は残りません。

■ ライトメールを送信してリモートロックを解除する

他の電話機から ライトメール本文に「ソウサ0××××××××」*と入力 ▶ 本機にライトメールを送信

*：×××××××にはリモートロックのパスワード (217ページ) を入力します。

本機が正しくリモートロックの解除のコマンドを受信すると、本機ではメール受信音2が鳴ります。本機は、リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態となります。

リモートロックの解除のコマンド実行待ちの状態、本機に対して何かしらの操作が行われた場合には、リモートロックが解除されます。リモートロックが解除されると、メインディスプレイの「☆☆☆☆☆☆☆☆」の表示が消えます。

ご注意

- 「ライトメール番号一覧」に電話番号が登録されている場合、そこに登録された電話番号からのみ遠隔操作を行うことができます（「遠隔操作を許可する電話番号を登録する」218ページ）。
- リモートロックの解除のコマンドを受信した際の受信メールは、受信BOXに保存されません。
- ライトメール本文に入力する「ソウサ」の文字は、全角または半角のカタカナで入力してください。「0×××××××」の数字は、全角・半角共に入力できます。また、本文中にスペースや改行、アニメーションをつけた場合は、リモートロックの解除のコマンドとして扱われません。

■ My WILLCOMからリモートロックを解除する

1 ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログインする

2 「リモートロック」の画面から、登録している電話番号のロック解除操作を行う

お知らせ

- 各種設定メニューからリモートロックを解除するには、以下の電話番号から電話をかけてガイダンスに従って操作してください。

ウィルコム電話機から 局番なしの143
一般加入電話・携帯電話などから 0077-776

詳しくは、ウィルコムのホームページをご覧ください。ウィルコムサービスセンター（336ページ）までお問い合わせください。

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック） 機能番号48

管理者が電話機の機能の一部に制限をかけ、情報漏えいの防止や業務に必要な機能の利用を制限することができます。

本機では、以下の機能を制限することができます。

- ・ 発信機能
- ・ メール機能
- ・ Java™アプリ機能
- ・ セキュリティ機能の設定変更
- ・ USB接続機能
- ・ データフォルダ機能
- ・ 着信機能
- ・ WEB機能
- ・ カメラ機能
- ・ 位置情報機能（Li機能）の設定変更
- ・ アドレス帳閲覧機能
- ・ microSD機能
- ・ アドレス帳編集機能
- ・ 赤外線通信機能
- ・ ダイヤルアップの設定変更
- ・ 閉めるとロックの設定変更
- ・ 発着信履歴閲覧機能
- ・ バックアップ機能

● ご注意

- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかることを実際に動作確認いただいた後に、ご利用ください。設定の誤りや、動作確認を行わなかったことにより、目的の制限がかからなくても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 管理者ロックで機能に制限をかけているときは、お気に入りメニューの各機能やデータにも制限がかかります。
- 管理者ロックが設定されていると、「メモリリセット」／「機能リセット」（216ページ）は行えません。
- 電話機の故障などにより、管理者ロックの機能制限ができなかった場合の損害および逸失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

● お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者用暗証番号による認証が必要です（「管理者用暗証番号を変更する」222ページ）。

管理者用暗証番号を変更する（管理者用暗証番号変更）

管理者用暗証番号を変更します。

本機の情報を守るため、お買い上げ時の設定からお好みの番号に変更することをおすすめします。

お買い上げ時：
「12345678」

- 待受画面で **4** **8** ▶ 現在の管理者用暗証番号を入力 ▶ 「管理者用暗証番号変更」を選択し、
 ● **【選択】** ▶ 新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力 (● **【確定】**) * ▶ 再度、新管理者用暗証番号を4～8桁の数字で入力 (● **【確定】**) *

*：管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ操作します。

● ご注意

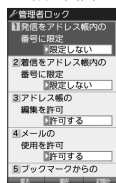
- 管理者用暗証番号は必ず手元にお控えください。万一管理者用暗証番号をお忘れになった場合は、本機とウィルコムの手紙の控え、または契約内容確認書類と身分証明書（顔写真が入ったもの）をご用意のうえ、ウィルコムサービスセンター、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡いただくことになりますのでご注意ください（預かり修理・有償）。

管理者ロックを設定／解除する

待受画面で **4** **8** 管理者用暗証番号を入力 (**●** **【確定】**) *

管理者ロック
設定画面

* : 管理者用暗証番号が4～7桁の場合のみ操作します。



以下の項目から選択します。

<input type="checkbox"/> 1 発信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号への音声発信やライトメール送信を制限します (「アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する」224ページ)。
<input type="checkbox"/> 2 着信をアドレス帳内の番号に限定	アドレス帳に登録されていない電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信を制限します (「アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する」225ページ)。
<input type="checkbox"/> 3 アドレス帳の編集を許可	アドレス帳の新規登録や編集、削除を制限します (「アドレス帳の編集を制限する」225ページ)。
<input type="checkbox"/> 4 メールの使用を許可	メールの使用を制限します (「メールの使用を制限する」226ページ)。
<input type="checkbox"/> 5 ブックマークからのWEB接続に限定	ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します (「ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する」226ページ)。
<input type="checkbox"/> 6 赤外線通信の使用を許可	赤外線通信の使用を制限します (「赤外線通信の使用を制限する」227ページ)。
<input type="checkbox"/> 7 Java™アプリの使用を許可	Java™アプリの使用を制限します (「Java™アプリの使用を制限する」227ページ)。
<input type="checkbox"/> 8 カメラの使用を許可	カメラ (144ページ) やQRコードリーダー (253ページ) の使用を制限します (「カメラの使用を制限する」227ページ)。
<input type="checkbox"/> 9 ダイヤルアップ設定の変更を許可	ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「ダイヤルアップ設定の変更を制限する」227ページ)。
<input type="checkbox"/> 0 セキュリティの変更を許可	セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「セキュリティ設定の変更を制限する」228ページ)。
<input checked="" type="checkbox"/> * 位置情報機能の設定変更を許可	現在の位置情報を通知するL機能 (249ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「位置情報機能の設定変更を制限する」228ページ)。
<input checked="" type="checkbox"/> # 閉めるとロックの設定変更を許可	閉めるとロック (210ページ) の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します (「閉めるとロック設定の変更を制限する」228ページ)。
<input checked="" type="checkbox"/> USB接続時の通信を許可	本機とパソコンをUSBケーブル (別売) で接続して利用できる機能を制限します (「USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する」228ページ)。
<input checked="" type="checkbox"/> ④ アドレス帳の閲覧を許可	アドレス帳の閲覧を制限します (「アドレス帳の閲覧を制限する」229ページ)。
<input checked="" type="checkbox"/> WEB 発信履歴の閲覧を許可	発信履歴／着信履歴の閲覧を制限します (「発信履歴の閲覧を制限する」229ページ)。
保存データの持出を許可	データフォルダ (本体メモリ) 内のデータを本機から外部に取り出すことを制限します (「データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する」230ページ)。
microSDの使用を許可	microSDカードの使用を制限します (「microSDカードの使用を制限する」230ページ)。
バックアップの使用を許可	バックアップ機能の使用を制限します (「バックアップ機能の使用を制限する」231ページ)。
管理者用暗証番号変更	管理者用暗証番号を変更します (「管理者用暗証番号を変更する」222ページ)。



● 管理者ロックの設定をお買い上げ時の状態に戻すには、以下の操作を行います。

管理者ロック設定画面で **【初期化】** **▶ 管理者用暗証番号を入力** **【はい】**

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の発信を制限する（発信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声発信とライトメール送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信／送信ができないように制限します。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で 「発信をアドレス帳内の番号に限定」 ▶ 「限定する」または

「限定しない」

🔍 ご注意

- 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号への発信やライトメール送信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（225ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（229ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 操作ロック（213ページ）の「発信先限定」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「発信をアドレス帳内の番号に限定」	操作ロック 「発信先限定」	本機の状態
限定する	限定	アドレス帳と発信先一覧の両方に登録されている電話番号のみ発信できます。
	解除	アドレス帳に登録されている電話番号のみ発信できます。
限定しない	限定	発信先一覧に登録されている電話番号のみ発信できます。

📢 お知らせ

- 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、184発信、186発信をすることは可能です。
- 「発信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号へ発信することは可能です。
 - ・ [110番]（警察）
 - ・ [116番]（ウィルコムサービスセンター）
 - ・ [117番]（時報）
 - ・ [118番]（海上保安本部）
 - ・ [119番]（消防・救急）
 - ・ [141番]（留守番電話サービスメッセージあり確認）
 - ・ [143番]（各種設定メニュー）
 - ・ [171番]（災害伝言ダイヤル）
 - ・ [177番]（天気予報）
 - ・ *21（AIR-CONFERENCE）
 - ・ *931（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げなし）
 - ・ *9311（留守番電話サービス再生 発信者番号読み上げあり）

■ アドレス帳に登録されている電話番号以外の着信を制限する（着信をアドレス帳内の番号に限定）

アドレス帳に登録されている電話番号（シークレット設定「ON」のアドレス帳データも含む）のみ、音声着信とライトメール受信、データ着信ができるようにし、それ以外の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信ができないように制限します。また、番号非通知の音声着信やライトメール受信、公衆電話からの着信も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で **2** 「着信をアドレス帳内の番号に限定」 ▶ **1** 「限定する」または

2 「限定しない」

ご注意

- 緊急通報（39ページ）後、5分程度の間は管理者ロックの「着信をアドレス帳内の番号に限定」を設定していても、いかなる電話番号からも音声着信します。
- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した後のアドレス帳新規登録／編集は制限されません。また、「限定する」に設定した後に新規登録／編集したアドレス帳の電話番号からの音声着信やライトメール受信、データ着信も、制限されません。アドレス帳の新規登録や編集も制限する場合は、「アドレス帳の編集を許可」（225ページ）または「アドレス帳の閲覧を許可」（229ページ）を「許可しない」に設定してください。
- 着信拒否の「指定番号拒否」（211ページ）が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「着信をアドレス帳内の 番号に限定」	着信拒否 「指定番号拒否」	本機の状態
限定する	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	アドレス帳登録されていない電話番号と、指定番号一覧に登録されている電話番号からの着信が拒否されます。
	解除	アドレス帳登録されていない電話番号からの着信が拒否されます。
限定しない	拒否メッセージあり/ 拒否メッセージなし	指定番号一覧に登録された電話番号からの着信が拒否されます。

お知らせ

- アドレス帳に登録されていない電話番号から着信があった場合は、「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージを再生し、着信を拒否します。なお、拒否メッセージの内容を変更することはできません。
- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号から着信することは可能です。
 - ・「110番」（警察）
 - ・「118番」（海上保安本部）
 - ・「119番」（消防・救急）
 - ・リモートロックのコマンド
- 「着信をアドレス帳内の番号に限定」を「限定する」に設定した場合でも、以下の番号からライトメールを受信することは可能です。
 - ・070-696-1000（ウィルコムサービスセンター）
 - ・リモートロックのコマンド
- 拒否した着信の履歴は、着信拒否の「着信履歴保存」（211ページ）に従います。
- ライトメールの受信を拒否した場合、送信側には再送信するかどうかのメッセージが表示されます。

■ アドレス帳の編集を制限する（アドレス帳の編集を許可）

アドレス帳の新規登録／編集／削除を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **3** 「アドレス帳の編集を許可」 ▶

1 「許可しない」または **2** 「許可する」

ご注意

- 「アドレス帳の閲覧を許可」（229ページ）を「許可しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」の設定にかかわらずアドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳の編集を許可」を「許可しない」に設定すると、アドレス帳編集以外に以下の機能も制限されます。
 - ・他の機能からのアドレス帳の新規／追加登録（67ページ）
 - ・赤外線通信でのアドレス帳データの受信
 - ・パソコンツールを利用したアドレス帳データの書き込み／完全消去
 - ・アドレスカードの登録
 - ・アドレス帳バックアップデータのインポート

■メールの使用を制限する（メールの使用を許可）

メール（Eメール／ライトメール）の起動／使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で **4** 「メールの使用を許可」 ▶ **1** 「許可しない」または

2 「許可する」

🔔 ご注意

- 「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・メールメニュー（77ページ）の起動
 - ・Eメール自動受信（91ページ）
 - ・パソコンツールを利用したメールデータの書き込み／読み込み
- 操作ロック（213ページ）の「メール」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「メールの使用を許可」	操作ロック 「メール」	本機の状態
許可しない	禁止	メールを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	メール使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

🔔 お知らせ

- 「メールの使用を許可」を「許可しない」に設定しても、WEBメニューからオンラインサインアップをすることは可能です。

■ブックマークに登録されているURL以外の接続を制限する（ブックマークからのWEB接続に限定）

ブックマークに登録されているURL以外へのWEB接続を制限します。また、ブックマークの新規登録／編集／削除も制限されます。

お買い上げ時：
「限定しない」

管理者ロック設定画面で **5** 「ブックマークからのWEB接続に限定」 ▶

1 「限定する」または **2** 「限定しない」

🔔 ご注意

- 操作ロック（213ページ）の「WEB」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「ブックマークからのWEB接続に限定」	操作ロック 「WEB」	本機の状態
限定する	禁止	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。また、ブックマークに登録されているURLに接続するときに、暗証番号の入力が必要です。
	許可	ブックマークに登録されているURL以外に接続できません。
限定しない	禁止	WEB接続時に、暗証番号の入力が必要です。

- 「ブックマークからのWEB接続に限定」を「限定する」に設定すると、WEB接続以外に以下の機能も制限されます。
 - ・ページメモの表示
 - ・RSSリーダーの起動
 - ・赤外線通信でのブックマークデータ受信
 - ・データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポート
 - ・ソフトウェア更新の接続先URL設定の変更

🔔 お知らせ

- 以下のURLは、「ブックマークからのWEB接続に限定」の設定にかかわらず、WEB接続をすることが可能です。
 - ・オンラインサインアップ
 - ・ソフトウェア更新
 - ・WEBページ表示中のリンクURL

■ 赤外線通信の使用を制限する（赤外線通信の使用を許可）

赤外線通信の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 6 「赤外線通信の使用を許可」 ▶

1 「許可しない」または 2 「許可する」

🔍 ご注意

- 「赤外線通信の使用を許可」を「許可しない」に設定すると、赤外線メニューの起動、各種機能からの赤外線送信も制限されます。

■ Java™アプリの使用を制限する（Java™アプリの使用を許可）

Java™アプリの使用、インストールを制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 7 「Java™アプリの使用を許可」 ▶

1 「許可しない」または 2 「許可する」

🔍 ご注意

- 操作ロック（213ページ）の「Java™アプリ」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「Java™アプリの使 用を許可」	操作ロック 「Java™アプリ」	本機の状態
許可しない	禁止	Java™アプリを使用できません。
	許可	
許可する	禁止	Java™アプリ使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

■ カメラの使用を制限する（カメラの使用を許可）

カメラ（144ページ）やQRコードリーダー（253ページ）の使用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 8 「カメラの使用を許可」 ▶ 1 「許可しない」または

2 「許可する」

■ ダイヤルアップ設定の変更を制限する（ダイヤルアップ設定の変更を許可）

ダイヤルアップの設定変更操作を、本機で行えるかどうかを制限します。制限できる機能は、以下のとおりです。

お買い上げ時：
「許可する」

- ・ メール接続先（104ページ）
- ・ WEBの接続先設定（118ページ）
- ・ Java™アプリの接続先設定（258ページ）
- ・ ダイヤルアップ設定（141ページ）

管理者ロック設定画面で 9 「ダイヤルアップ設定の変更を許可」 ▶ 1 「許可しない」または

2 「許可する」

■ セキュリティ設定の変更を制限する（セキュリティの変更を許可）

セキュリティの設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。制限できる機能は以下のとおりです。

- ・ 閉めるとロック（210ページ）
- ・ 暗証番号変更（215ページ）
- ・ 着信拒否（211ページ）
- ・ 本体リセット（216ページ）
- ・ 操作ロック（213ページ）
- ・ リモートロック（217ページ）
- ・ シークレットモード（215ページ）

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 0 「セキュリティの変更を許可」 ▶ 1 「許可しない」または 2 「許可する」

■ 位置情報機能の設定変更を制限する（位置情報機能の設定変更を許可）

現在の位置情報を通知する機能（Li機能）（249ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で * 「位置情報機能の設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または 2 「許可する」

■ 閉めるとロック設定の変更を制限する（閉めるとロックの設定変更を許可）

閉めるとロック（210ページ）の設定変更操作を、本機で行えるかどうか制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で # 「閉めるとロックの設定変更を許可」 ▶

1 「許可しない」または 2 「許可する」

■ USBケーブルを用いたパソコンとの通信を制限する（USB接続時の通信を許可）

USBケーブル（別売）を用いたデータ通信（266ページ）、データ発信（269ページ）を制限します。また、マストレージの使用や、パソコンツールを利用したデータの書き込み／読み込みも制限されます。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で [USB接続時の通信を許可] ▶ 1 「許可しない」または 2 「許可する」



- 「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定して本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、メインディスプレイ（待受画面）に「管理者ロック設定中です」と表示されます。
- 「USB接続時の通信を許可」を「許可しない」に設定しても、USB充電は可能です。

■ アドレス帳の閲覧を制限する（アドレス帳の閲覧を許可）

アドレス帳の起動／使用、他の機能からのアドレス帳データの引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で  「アドレス帳の閲覧を許可」 ▶

「許可しない」または 「許可する」

 **ご注意**

- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定していると、「アドレス帳の編集を許可」（225ページ）の設定にかかわらず、アドレス帳の編集は制限されます。
- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、アドレス帳閲覧以外に以下の機能も制限されます。
 - ・ 赤外線通信でのアドレス帳送受信
 - ・ パソコンツールを利用したアドレス帳データの書き込み／読み込み／完全消去
 - ・ カレンダーの誕生日に関わる内容表示
 - ・ アドレスカードの登録
 - ・ アドレス帳バックアップデータのインポート／エクスポート
- 操作ロック（213ページ）の「アドレス帳閲覧」が同時に設定されているときは、以下の動作になります。

管理者ロック 「アドレス帳の閲覧を許可」	操作ロック 「アドレス帳閲覧」	本機の状態
許可しない	禁止	アドレス帳を使用できません。
	許可	
許可する	禁止	アドレス帳使用の際に、暗証番号の入力が必要です。

 **お知らせ**

- 「アドレス帳の閲覧を許可」を「許可しない」に設定した場合、アドレス帳に登録している電話番号やメールアドレスからの電話の発信信、ライトメール送受信、Eメール送受信が行われても、アドレス帳に登録した名前を表示しません。

■ 発信履歴の閲覧を制限する（発信履歴の閲覧を許可）

発信履歴／着信履歴の閲覧、他の機能からの発信履歴／着信履歴の引用を制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で  「発信履歴の閲覧を許可」 ▶

「許可しない」または 「許可する」

 **ご注意**

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定すると、音声／伝言メモの再生も制限されます。

 **お知らせ**

- 「発信履歴の閲覧を許可」を「許可しない」に設定しても、履歴はそれぞれに保存されます。

■ データフォルダ内のデータの持ち出しを制限する（保存データの持出を許可）

データフォルダ（本体メモリ）内のデータを本機から外部へ取り出すことを制限します。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で「保存データの持出を許可」を選択し、●【選択】▶

「許可しない」または 「許可する」

● ご注意

- データフォルダ（本体メモリ）の各フォルダから、「PCフォルダ」、microSDカードへのコピー／移動も制限されます。
- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定すると、以下の機能も制限されます。
 - ・Eメールへのデータ添付
 - ・データフォルダ（本体メモリ）内のデータを利用したテンプレートの利用／Eメールの装飾
 - ・撮速メールの送信
 - ・ファイルの赤外線送信
 - ・ブラウザでインターネットに接続した際の、データフォルダ（本体メモリ）内ファイルのアップロード
 - ・Java™アプリを利用しての、データフォルダ（本体メモリ）内に保存されているファイルの操作
 - ・パソコンツールを利用したファイルの読み込み
- 「保存データの持出を許可」を「許可しない」に設定した場合の赤外線の送信について、データフォルダ（本体メモリ）内の画像が登録されているプロフィールやアドレス帳データを送信すると、登録されている画像のみ破棄し、赤外線を送信します。

● お知らせ

- microSDカードの使用は制限されません。

■ microSDカードの使用を制限する（microSDの使用を許可）

microSDカードの使用を制限します。また、マストレージの使用も制限されます。

お買い上げ時：
「許可する」


管理者ロック設定画面で「microSDの使用を許可」を選択し、●【選択】▶

「許可しない」または 「許可する」

● ご注意

- 「microSDの使用を許可」を「許可しない」に設定した場合、受信Eメールの保存先（104ページ）を「microSD」に設定していても、本体メモリに保存されます。
- 本機のカメラで撮影した、撮影モードが「VGA」、「SXGA」、「UXGA」、「QXGA」の画像は本体メモリに保存されます。
- 本機のカメラで録画した、録画モードが「長時間LL」の動画は本体メモリに保存されます。
- 「microSDの使用を許可」が「許可しない」に設定されているときは、動画データの操作中にmicroSDカードのデータを利用できない場合があります。

● お知らせ

- 「microSDの使用を許可」を「許可しない」に設定しても、microSDカードが挿入されているときはメインディスプレイに「」が表示されます。

■ バックアップ機能の使用を制限する（バックアップの使用を許可）

バックアップ機能の使用を制限します。アドレス帳／スケジュール／TODOリスト／ブックマークのバックアップ（259ページ）や、バックアップしたデータをそれぞれの機能にインポート（260ページ）することに制限がかかります。

お買い上げ時：
「許可する」

管理者ロック設定画面で 「バックアップの使用を許可」を選択し、 [選択] ▶ [許可しない] または

2 「許可する」

🔔 ご注意

- 「バックアップの使用を許可」を「許可する」に設定していても、管理者ロックで他の機能を制限している場合は、以下の動作になります。

管理者ロック	設定値	本機の状態
アドレス帳の編集を許可	許可しない	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているアドレス帳のバックアップデータのインポートができません。
ブックマークからのWEB接続に限定	限定する	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているブックマークのバックアップデータのインポートができません。
アドレス帳の閲覧を許可	許可しない	データフォルダ（本体メモリ／microSDカード）に保存されているアドレス帳バックアップデータのエクスポート／インポートができません。

● 管理者による機能制限を行う（管理者ロック）

管理者ロック目的別設定例

各種セキュリティを組み合わせることで、目的に合わせて本機を使うことができます。目的の設定を確認したら、以下の表を参考にして各種セキュリティを設定してください。

		機能名									
		管理者ロック			セキュリティ						
					操作ロック						
発信／着信を管理する	アドレス帳の電話番号のみ、発信とライトメール送信を許可したい	発信をアドレス帳内の番号に限定「限定する」	アドレス帳の編集を許可「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可「許可しない」	—	—					
	PHSだけ発信を許可したい	発信をアドレス帳内の番号に限定「限定しない」	セキュリティの変更を許可「許可しない」		—	発信先限定「限定」	発信先一覧*2				
	発信するときに暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可「許可しない」			—	ダイヤル発信「禁止」					
	アドレス帳の電話番号のみ、着信を許可したい	着信をアドレス帳内の番号に限定「限定する」	アドレス帳の編集を許可「許可しない」*1	セキュリティの変更を許可「許可しない」	着信拒否指定番号拒否「解除」	—					
メール／インターネットを制限する	メールの使用を禁止したい	メールの使用を許可「許可しない」			—	—					
	ブックマークからのみのインターネット接続に限定したい	ブックマークからのWEB接続に限定「限定する」*3			—	—					
	ダイヤルアップ時の接続先変更を禁止したい	ダイヤルアップ設定の変更を許可「許可しない」*4			—	—					
	PGによるデータ発信を禁止したい	セキュリティの変更を許可「許可しない」			—	データ発信「禁止」					
端末情報／データ保護する	端末情報／データの流出や書き換えを防止したい	赤外線通信の使用を許可「許可しない」	USB接続時の通話の許可を許可「許可しない」	保存データの持ち出しを許可を許可「許可しない」	microSDの使用する許可を許可「許可しない」	バックアップの使用を許可「許可しない」	—				
	閉めるとロックの設定変更を禁止したい	閉めるとロックの設定変更を許可「許可しない」			閉めるとロック ⁵	—					
	アドレス帳の使用を禁止したい	アドレス帳の閲覧を許可「許可しない」			—	—					
各種機能の使用を制限する	発信履歴の使用を禁止したい	発信履歴の閲覧を許可「許可しない」			—	—					
	各機能使用時に暗証番号を入力させたい	セキュリティの変更を許可「許可しない」			—	アドレス帳閲覧「禁止」*5	スピードダイヤル「禁止」*5	スケジュール「禁止」*5	WEB「禁止」*5	メール「禁止」*5	Java™アプリ「禁止」*5
	Java™アプリの使用を禁止したい	Java™アプリの使用を許可「許可しない」			—	—					
	撮影・録画／QRコード撮影を禁止したい	カメラの使用を許可「許可しない」			—	—					
	位置情報機能の設定変更を禁止したい	位置情報機能の設定変更を許可「許可しない」			—	—					

*1: 管理者ロックの設定を行う前に、アドレス帳にデータを登録しておく必要があります。

*2: 管理者ロックの設定を行う前に、発信先限定に「070」だけを登録する必要があります。

*3: 管理者ロックの設定を行う前に、接続を許可するURLをブックマークへ登録しておく必要があります。

*4: 管理者ロックの設定を行う前に、ダイヤルアップの接続先を設定しておく必要があります。

*5: 管理者ロックの設定を行う前に、閉めるとロックの時間を設定しておく必要があります。

*6: 必要に応じて設定してください。

 **ご注意**

- 「完全消去+初期化」(216ページ)をすると動作が変わる可能性があります。特に記載がない場合でも「セキュリティの変更を許可」を「許可しない」に設定しておく必要があります。
- 管理者ロックを設定するときは、管理者ロック以外（操作ロックなど）の設定を終えている必要があります。